

# 日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第60巻 秋季特別号 平成30年10月

## 第61回秋季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：平成30年(2018年)10月25日(木)・26日(金)・27日(土)  
会場：リーガロイヤルホテル大阪





特定非営利活動法人 日本歯周病学会

# 第61回 秋季日本歯周病学会学術大会 プログラム

高齢者の健康寿命をサポートする歯周病予防の進展と展望  
～歯周病撲滅のための第一歩～

大会長

大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座

梅田 誠

会 期：平成30年（2018年）10月25日（木）、26日（金）、27日（土）  
会 場：リーガロイヤルホテル大阪  
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-68  
TEL：06-6448-1121

後 援：日本歯科医師会  
日本歯科医学会  
日本歯科衛生士会  
日本歯学系学会協議会  
大阪府歯科医師会  
大阪府歯科衛生士会  
大阪府歯科技工士会

準備委員会：第61回秋季日本歯周病学会学術大会 準備委員会  
準備委員長 田口 洋一郎  
大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座  
〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前1-5-17

運営事務局：第61回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局  
株式会社日本旅行内  
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル5階  
TEL：06-6342-0212 FAX：06-6342-0214  
E-mail：jspf61@nta.co.jp



# 学術大会案内

会 期 平成30年(2018年)10月25日(木), 26日(金), 27日(土)  
 会 場 リーガロイヤルホテル大阪  
 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-68 TEL:06-6448-1121

10月25日(木)	各種委員会	光琳3, サブスタジオ, 末広, 紅梅, 羽衣, 扇, 宝, 錦	10:00~15:00	
	理事会	A会場 光琳1	14:30~18:00	
	認定医筆記試験	A会場 光琳1	10:00~10:45	
	理事懇親会	B会場 ロイヤルホール	18:30~20:30	
10月26日(金)	開会式	A会場	8:50~9:00	
	シンポジウムI	A会場	9:00~10:40	
	中国牙周病学会(CSP)招待講演	A会場	10:50~11:20	
	京都宣言の検証	A会場	11:30~12:30	
	総会・評議員会・表彰式	A会場	13:00~13:50	
	特別講演I	A会場	14:00~15:30	
	シンポジウムII	A会場	15:40~17:10	
	一般演題口演1	B会場	9:10~10:40	
	Sunstar Young Investigator Award口演	B会場	15:40~16:20	
	一般演題口演3	B会場	16:40~17:10	
	一般演題口演2	D会場	9:20~10:40	
	第52回若手研究者の集い	D会場	19:00~21:00	
	一般演題ポスター展示	ポスター会場	10:00~17:10	
	討論	ポスター会場	17:10~18:00	
	ランチョンセミナーI	B会場	12:10~13:00	
	ランチョンセミナーII	D会場	12:10~13:00	
	企業展示	展示会場	10:00~18:00	
10月27日(土)	倫理委員会企画講演	A会場	8:30~9:20	
	特別講演II	A会場	9:40~11:10	
	シンポジウムIII	A会場	13:00~14:10	
	SYIA発表・最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式	A会場	14:20~14:30	
	認定医・専門医教育講演	A会場	14:30~15:20	
	一般演題口演4	B会場	8:50~9:20	
	歯科衛生士口演	C会場	9:10~9:30	
	歯科衛生士シンポジウム	C会場	9:40~11:10	
	ベストハイジニスト賞授賞式	C会場	13:40~13:50	
	歯科衛生士教育講演	C会場	13:50~14:40	
	一般演題口演5	D会場	8:40~9:20	
	市民公開講座	D会場	16:00~17:00	
	臨床(認定医・専門医)ポスター展示	ポスター会場	10:00~12:10	
			13:00~15:10	
		討論	ポスター会場	12:10~13:00
	歯科衛生士症例ポスター	展示	ポスター会場	10:00~12:10
			13:00~15:10	
		討論	ポスター会場	15:10~16:00
	ランチョンセミナーIII	A会場	11:20~12:10	
	ランチョンセミナーIV	B会場	11:20~12:10	
ランチョンセミナーV	C会場	11:20~12:10		
ランチョンセミナーVI	D会場	11:20~12:10		
スイーツセミナーI	C会場	13:00~13:40		
スイーツセミナーII	D会場	13:00~13:40		
企業展示	展示会場	8:30~16:00		



# 大会長挨拶

第61回秋季日本歯周病学会学術大会 大会長

**梅田 誠**

(大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座 主任教授)



この度、第61回秋季日本歯周病学会学術大会を平成30年（2018年）10月26日（金）、27日（土）の2日間にわたり大阪市のリーガロイヤルホテルで開催させていただきます。

第61回秋季日本歯周病学会学術大会では「高齢者の健康寿命をサポートする歯周病予防の進展と展望～歯周病撲滅のための第一歩～」をテーマに、歯周病予防および、最近注目のテーマであるティッシュエンジニアリングによる再生治療など様々な話題についての議論を展開したいと考えております。とくに日本歯周病学会は昨年12月の設立60周年記念大会で「京都宣言」を発表いたしました。この秋季学術大会は約1年経ち、検証の場としても活発なディスカッションが期待されております。

本大会では、学会主導型シンポジウムとして秋季大会時に行われております「若手研究者の集い」の拡大版として、留学経験のある若手の研究者の先生方に「歯周病予防」をテーマに留学時の経験談など幅広く語っていただき大学院生や若手の先生方のモチベーションを喚起する場にしたいと考えております。また2日目の午後のシンポジウムに「歯周病治療を基盤とした患者福祉の追及」をテーマに、大学外で従事されている先生方にも興味を持っていただける企画を組ませていただいております。歯科衛生士教育講演では、大阪歯科大学医療保健学部の糸田昌隆教授に、ここ最近の医科歯科連携を念頭に超高齢社会における口腔ケアについて講演いただき、歯科衛生士の最近の活躍の場をさらに広げていただくきっかけにさせていただきたいと考えております。

私ども大阪歯科大学歯周病学講座が担当させていただきますのは、2代目教授の故 今井久夫先生が平成11年4月に第42回春季学術大会を担当させていただいて以来となります。日本歯周病学会は設立60周年を迎えましたが、私ども大阪歯科大学歯周病学講座も講座創設50周年を迎えはじめての学会を担当させていただきますことを大変光栄に存じております。

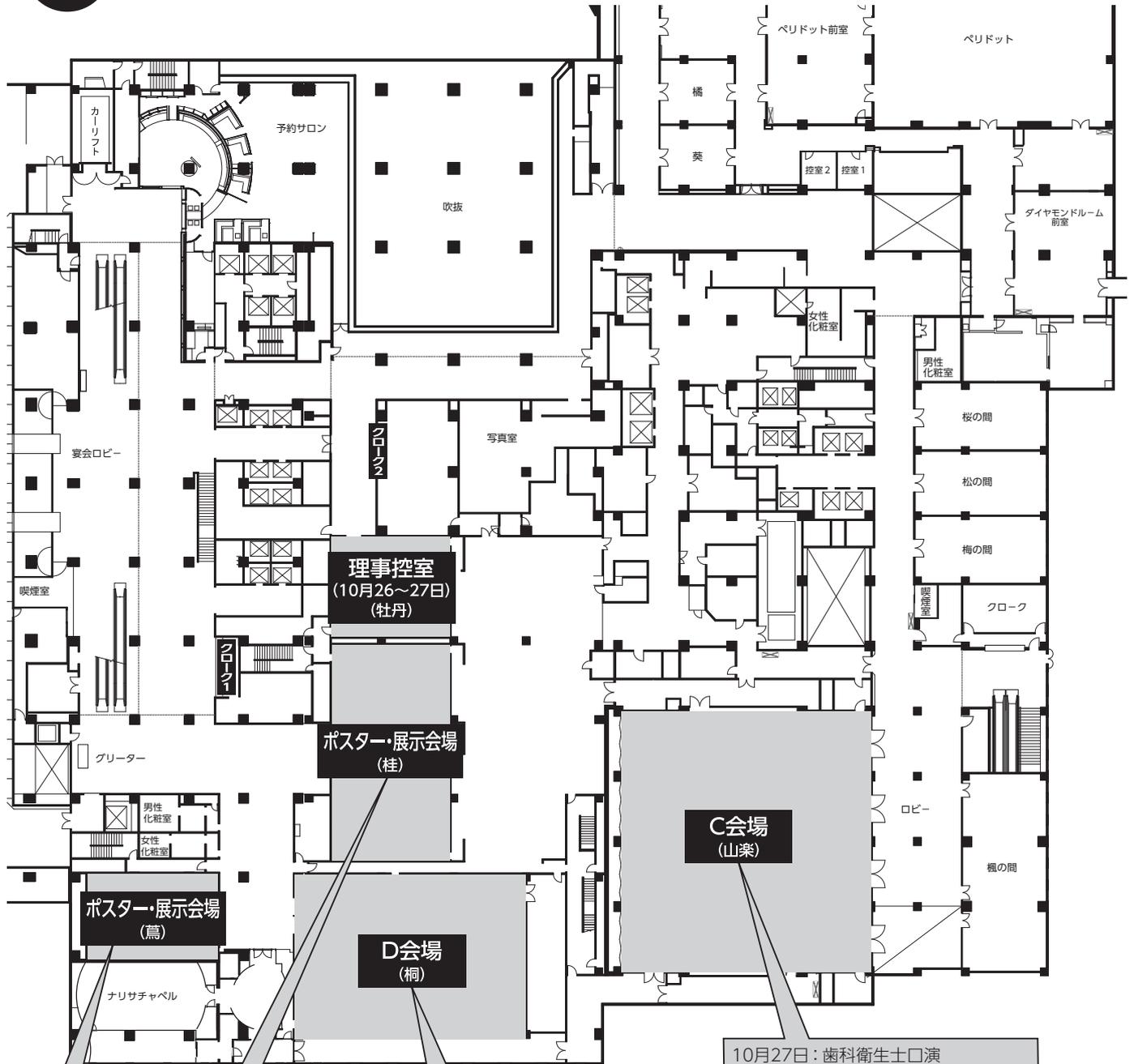
大阪開催は12年ぶりとなり、来年のG20首脳会議の開催や万博招致を控え海外からの観光客も増え活気づいております。大会が開催されます10月下旬は1年を通じて最も気候のいい季節となり、大阪市内はもとより少し足を延ばせば京都や奈良など紅葉の名所がたくさんあり、全国からあらゆる食材が集まる「天下の台所」食いだおれの街として、学会の夜も十分に楽しんでいただけるものと思っております。

全国から、多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



# 会場案内図

2階



10月26日：一般演題ポスター  
 10月27日：臨床(認定医・専門医)ポスター  
 歯科衛生士症例ポスター  
 10月26・27日：企業展示

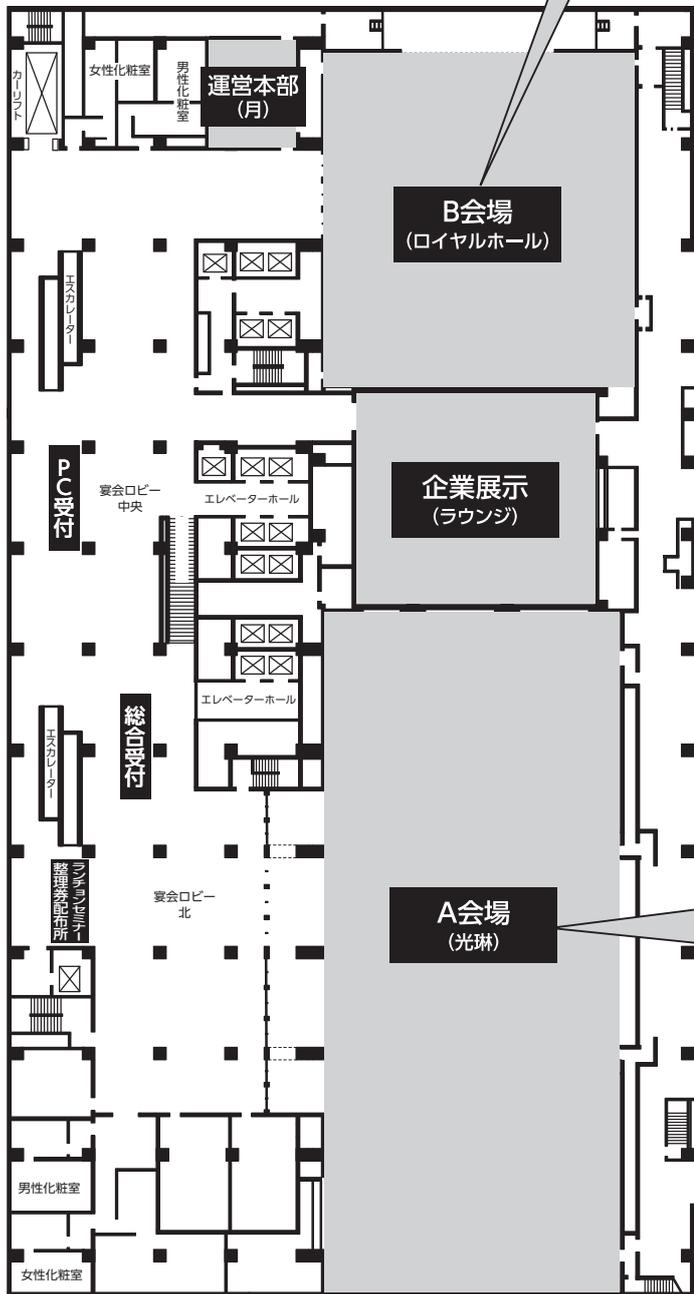
10月26日：一般演題口演2  
 ランチョンセミナーⅡ  
 第52回若手研究者の集い  
 10月27日：一般演題口演5  
 ランチョンセミナーⅥ  
 スイーツセミナーⅡ  
 市民公開講座

10月27日：歯科衛生士口演  
 歯科衛生士シンポジウム  
 ランチョンセミナーⅤ  
 スイーツセミナーⅠ  
 ベストハイジニスト賞授賞式  
 歯科衛生士教育講演

3階

タワーウイング

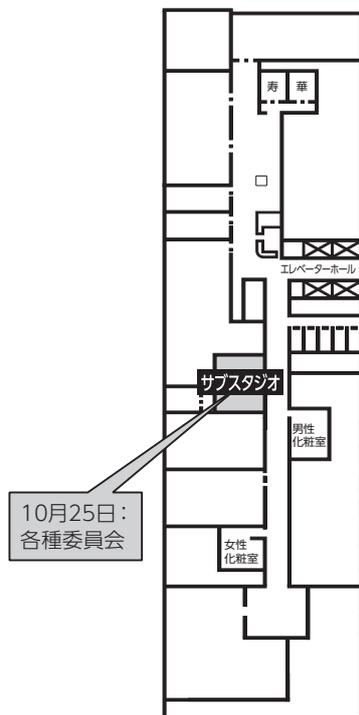
10月25日：理事懇親会  
10月26日：一般演題口演1  
ランチョンセミナーI  
Sunstar Young Investigator Award口演  
一般演題口演3  
10月27日：一般演題口演4  
ランチョンセミナーIV



10月25日：  
認定医筆記試験  
理事会  
10月26日：  
開会式  
シンポジウムI  
中国牙周病学会(CSP)招待講演  
京都宣言の検証  
総会・評議員会・表彰式  
特別講演I  
シンポジウムII  
10月27日：  
倫理委員会企画講演  
特別講演II  
ランチョンセミナーIII  
シンポジウムIII  
SYIA発表・最優秀・  
優秀臨床ポスター賞授賞式  
認定医・専門医教育講演

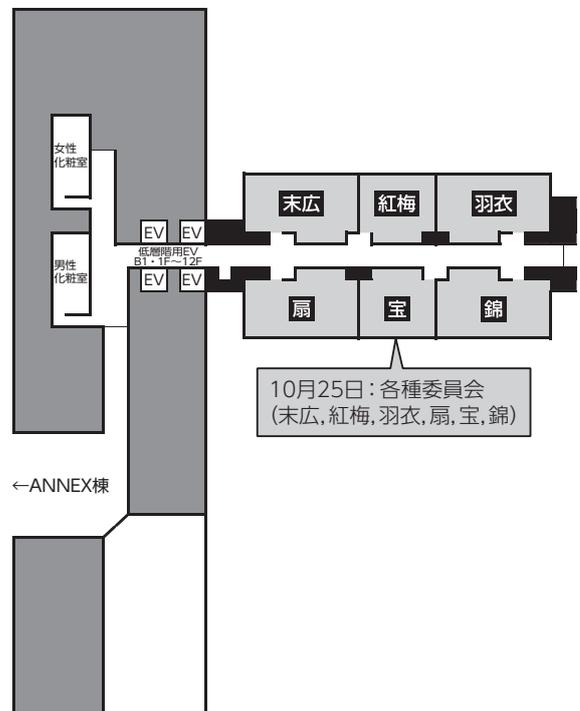
4階

タワーウイング



6階

タワーウイング



# 第61回秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2018年10月25日(木) 参加受付: 9:00 ~ 15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
リーガロイヤル ホテル大阪	タワーウイング 3F	A会場 光琳1			認定医筆記試験 10:00 ~ 10:45		
	タワーウイング 3F	A会場 光琳2					
	タワーウイング 3F・4F 6F	光琳3, サブスタジオ, 末広, 紅梅, 羽衣, 扇, 宝, 錦			各種委員会 10:00 ~ 15:00		
	タワーウイング 3F	B会場 ロイヤルホール					

2018年10月26日(金) 参加受付: 8:00 ~ 17:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
リーガロイヤル ホテル大阪	タワーウイング 3F	A会場 光琳		シンポジウムI 「【拡大版 若手研究者の集い】 10年後の近未来を見据えた 歯周病予防に向けた Evidence の構築」 9:00 ~ 10:40			京都宣言の検証 11:30 ~ 12:30
	タワーウイング 3F	B会場 ロイヤルホール	開会式 8:50 ~ 9:00	一般演題口演 1 9:10 ~ 10:40	中国牙周病学会(CSP)招待講演 「Sonodynamic effect of hematoporphyrin monomethyl ether on ligature-induced periodontitis in rats」 10:50 ~ 11:20		
	タワーウイング 2F	D会場 桐		一般演題口演 2 9:20 ~ 10:40			
	タワーウイング 2F	ポスター会場 桂・蔦		ポスター掲示 8:30 ~ 10:00	一般演題ポスター展示・閲覧 10:00 ~ 17:10		
	タワーウイング 2F・3F	展示会場 ラウンジ・ロビー 桂・蔦			企業展示 10:00 ~ 18:00		

10月25日(木)

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	理事会 14:30 ~ 18:00					
					理事写真撮影 18:00 ~ 18:30	
各種委員会 10:00 ~ 15:00						
						理事懇親会 18:30 ~ 20:30

10月26日(金)

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
総会・ 評議員会・ 表彰式 13:00 ~ 13:50	特別講演I 「Periodontal Tissue Engineering and Regenerative Medicine」 14:00 ~ 15:30	シンポジウムII 「歯周炎・インプラント周囲炎予防 のためのバイオロジー ~マテリアルと 医療デバイスの観点から~」 15:40 ~ 17:10				
		Sunstar Young Investigator Award 口演 15:40 ~ 16:20		一般演題 口演 3 16:40 ~ 17:10		第52回若手研究者の集い 19:00 ~ 21:00
ランチョンセミナーI 12:10 ~ 13:00						
ランチョンセミナーII 12:10 ~ 13:00						
一般演題ポスター展示・閲覧 10:00 ~ 17:10				ポスター討論 17:10 ~ 18:00	ポスター 撤去 18:00 ~ 18:30	
企業展示 10:00 ~ 18:00						

2018年10月27日(土) 参加受付: 8:00 ~ 15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
リーガロイヤル ホテル大阪	タワーウイング 3F	A会場 光琳			特別講演Ⅱ 「Soft Tissue Management in Implant Dentistry」 9:40 ~ 11:10		ランチョン セミナーⅢ 11:20 ~ 12:10
	タワーウイング 3F	B会場 ロイヤルホール		一般演題 口演4 8:50 ~ 9:20	倫理委員会企画講演 「最近の医学系研究倫理に関する法令の 改正について - 日本口腔インプラント学会 における倫理審査の経験から -」 8:30 ~ 9:20		ランチョン セミナーⅣ 11:20 ~ 12:10
	ウエストウイング 2F	C会場 山楽	歯科衛生士口演 9:10 ~ 9:30		歯科衛生士シンポジウム 「プロフェッショナルの奥義」 9:40 ~ 11:10		ランチョン セミナーⅤ 11:20 ~ 12:10
	タワーウイング 2F	D会場 桐		一般演題口演5 8:40 ~ 9:20	C会場サテライト 9:40 ~ 11:10		ランチョン セミナーⅥ 11:20 ~ 12:10
	タワーウイング 2F	ポスター会場 桂・蔦		ポスター掲示 8:30 ~ 10:00	臨床(認定医・専門医)ポスター/ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10:00 ~ 12:10		
	タワーウイング 2F・3F	展示会場 ラウンジ・ロビー 桂・蔦		企業展示 8:30 ~ 16:00			

10月27日(土)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	シンポジウムⅢ 「歯周病治療を基盤とした 患者福祉の追及」 13:00～14:10	認定医・専門医 教育講演 「根分岐部病変 の治療」 14:30～15:20			閉会式 15:20～15:30		
	A会場サテライト 13:00～14:10	SYIA 発表・最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式 14:20～14:30	A会場サテライト 14:20～15:30				
	スイーツ セミナーⅠ 13:00～ 13:40		歯科衛生士教育講演 「高齢者医療で必要とされる歯科衛生士の視点 —口腔健康管理と高齢者心身機能低下—」 13:50～14:40				
	スイーツ セミナーⅡ 13:00～ 13:40	ベストハイジニスト賞授賞式 13:40～13:50	C会場サテライト 13:40～14:40		市民公開講座 「歯周病に関連する 全身疾患」 16:00～17:00		
	臨床(認定医・専門医)ポスター/ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 13:00～15:10		歯科衛生士 症例ポスター討論 15:10～16:00	ポスター 撤去 16:00～ 16:30			
	企業展示 8:30～16:00						

臨床(認定医・専門医)  
ポスター討論  
12:10～13:00

## 《参加者の皆さまへ》

1. 参加受付は8:00より開始いたします。なお、10月25日（木）は9:00より各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2. 事前参加登録の場合も参加証の事前発送はありません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので必ずご持参いただきますようお願いいたします。当日登録の場合も同様に会員カードが必要となります。なお、大会期間中は、3階総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 当日参加登録をされる方は、抄録綴じ込みの参加申込書に記入し、当日受付にて参加登録を行ってください。
4. 会場内では、携帯電話、スマートフォンの電源はお切りいただき、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
5. ランチョンセミナー、スイーツセミナーへの参加は、当日8:00頃から3階A会場（光琳）前ロビーにて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当、スイーツの引き換えができかねますので予めご了承ください。

## 《発表者の皆さまへ》

### 一般演題（口演）発表者へのご案内

一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。講演は全てPC（Windows Microsoft PowerPoint 2007以降のバージョン）による発表とさせていただきます。Macintoshご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。

プロジェクター（スクリーン）での発表のみとなります。

DVD、スライド等の機材はございません。解像度はXGA（1024×768）となります。

文字化けを防ぐため下記フォントを使用し、データの作成を行ってください。

〈日本語フォント〉MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

〈英語フォント〉Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Times New Roman

データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

#### 【例】O-01 歯周太郎

データをお持ち込みいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付までご持参ください。また、メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

直接PCをお持ち込みいただく場合も同様に1時間前までにPC受付にて試写を行い、講演会場内PCオペレーター席へご持参ください。

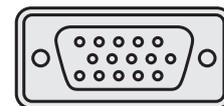
会場で用意するPCケーブルのコネクタは、miniD-sub15ピンです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。

PC受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。

お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

※利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。



miniD-sub15ピン

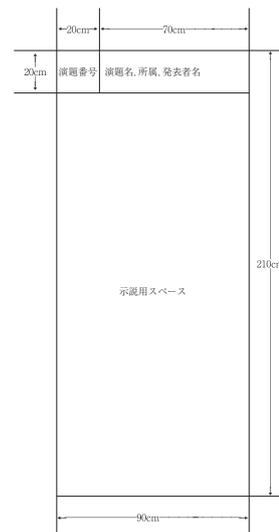
### ポスター発表者へのご案内

#### ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床（認定医・専門医）ポスター	歯科衛生士症例ポスター
掲 示	10/26 8:30~10:00	10/27 8:30~10:00	10/27 8:30~10:00
討 論	10/26 17:10~18:00	10/27 12:10~13:00	10/27 15:10~16:00
撤 去	10/26 18:00~18:30	10/27 16:00~16:30	10/27 16:00~16:30

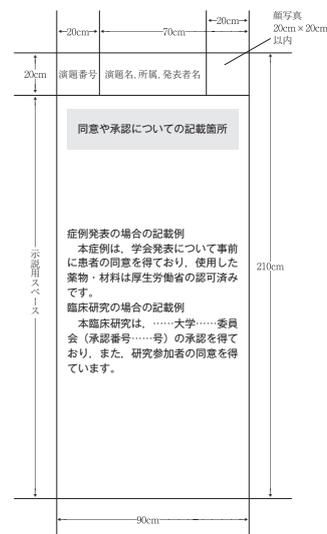
## 一般演題ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。  
上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。  
ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
2. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
3. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
4. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
5. ポスター討論の時間は50分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
6. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
7. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
8. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



## 臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
6. 発表演題が症例発表の場合は、①事前に患者の同意を得ていること、②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は、所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。
7. ポスター討論の時間は50分を予定しております。5分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
11. 臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、選考対象となることを希望された発表が認定医・専門医優秀ポスター



賞の、歯科衛生士症例ポスター発表は、全ての発表がベストハイジニスト賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第62回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。

12. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。

## 《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちしております。

## 《Information for Presenters》

### Guidelines for General Sessions

#### <Oral Session>

Each presentation in the Oral Session (General) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

#### 1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (RIHGA ROYAL HOTEL OSAKA, 3F Lobby) at least 1 hour prior to your session.

Please bring your presentation on a USB flash drive or CD-R.

#### 2. Presentation File

- ・ MS PowerPoint (Windows ver. 2007, 2010, 2013 or 2016)

\*Please use Windows standard fonts.

\*Sound & video are not available.

- ・ Resolution is XGA (1,024 × 768).

\*Use of higher resolution may result in projection problems.

- ・ Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- ・ Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- ・ Please check in with your presentation file on-site.

\*We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide.

Please download a sample slide from the JSP website.

**<Poster Session>**

1. Preparation for Poster

The poster board (H: 2100mm × W: 900mm) is set up in the Poster Session room. Please make sure that your poster fits the space: H: 1900mm × W: 900mm. Be sure to include the title of your abstract, author/authors' name and affiliations at the top center of your poster. A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.

2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on October 26.

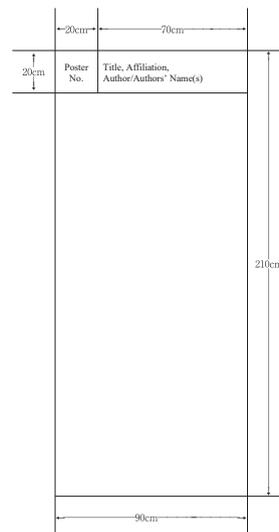
Poster removal should be completed in the late afternoon on October 26.

Unremoved posters will be removed and disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, October 26	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	17 : 10 – 18 : 00	Discussions
	18 : 00 – 18 : 30	Removal of posters by presenters



## ◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面の“参照”ボタンからアップロードしてください。

[学会発表時のチェックリスト]

「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について  
—演題申し込みに係る確認事項、および自己チェックリスト—

### 発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることからの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

### 演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により条件が異なるため、下表で所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中 A, B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属 実施体制	大学・研究機関等 ※1		個人開業・勤務医等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
研究・発表形式 <sup>(付)</sup>						
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック (  )

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。

① 患者説明・書面承諾がある。

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。

③ 正式な手続きにより入手した。

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名： \_\_\_\_\_

発表演者名： \_\_\_\_\_ 記入日： 年 月 日

### (付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

# プログラム

## A会場（リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング3F 光琳）

第1日 10月26日（金）  
8：00 受付開始  
8：50 開会式

### シンポジウムⅠ（9：00～10：40）

【拡大版 若手研究者の集い】

#### 10年後の近未来を見据えた歯周病予防に向けたEvidenceの構築

座長 昭和大学歯学部歯周病学教室 山本 松男 先生  
歯周病予防に向けて！喫煙および禁煙が歯周組織に与える影響および効果について

日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座 五十嵐（武内） 寛子 先生

歯周病予防に向けた粘膜免疫学的展開

大阪歯科大学歯学部 口腔衛生学講座 片岡 宏介 先生

生体抗菌ペプチドの動態と歯周病予防への応用の可能性

徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔微生物学分野 廣島 佑香 先生

Host-parasite relationshipの観点からのEvidence構築

大阪歯科大学歯学部 細菌学講座 沖永 敏則 先生

歯周組織における慢性炎症の制御からセンテナリアン到達へ

広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室 藤田 剛 先生

### 中国牙周病学会（GSP）招待講演（10：50～11：20）

座長 北海道医療大学歯学部口腔機能修復 再建学系 歯周歯内治療学分野 古市 保志 先生

Sonodynamic effect of hematoporphyrin monomethyl ether on ligature-induced periodontitis in rats

Department of Stomatology, The Fourth Affiliated Hospital,  
Harbin Medical University  
Dr. Deshu Zhuang

### 京都宣言の検証（11：30～12：30）

座長 大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座 梅田 誠 先生

日本歯科医学会は（一社）日本歯科医学会連合と学学連携して活動する

日本歯科医学会 住友 雅人 先生

京都宣言の検証

特定非営利活動法人 日本歯周病学会理事長／  
広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室 栗原 英見 先生

A会場・B会場（第1日）

**総会・評議員会・表彰式**（13：00～13：50）

**特別講演I**（14：00～15：30）

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室 栗原 英見 先生  
Periodontal Tissue Engineering and Regenerative Medicine  
McGill University, Faculty of Dentistry, Craniofacial Tissue Engineering  
and Stem Cells Laboratory  
Prof. Simon Tran

**シンポジウムII**（15：40～17：10）

**歯周炎・インプラント周囲炎予防のためのバイオロジー  
～マテリアルと医療デバイスの観点から～**

座長 東京医科歯科大学名誉教授 和泉 雄一 先生  
インプラント骨造成に用いる非吸収性人工骨のバイオロジー  
広島大学大学院医歯薬保健学研究科 先端歯科補綴学研究室 土井 一矢 先生  
歯周組織再生・骨造成に用いる吸収性骨移植材について  
東京医科歯科大学 歯学部附属病院 維持系診療科 歯周病外来 秋月 達也 先生  
LEDが慢性歯周炎やインプラント周囲炎予防のための医療デバイスとして活躍する！  
～抗菌療法から再生治療やインプラント埋入時の硬組織形成にむけてのバイオロジー～  
大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座 田口 洋一郎 先生

**B会場（リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング3F ロイヤルホール）**

**一般演題回演1** O-01～O-09（9：10～10：40）

座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野 高柴 正悟 先生  
O-01 Flt3 ligand発現DNAプラスミドとCpGオリゴデオキシヌクレオチド経鼻同時投与による上・下  
気道部における歯周病菌由来抗原特異的免疫賦活化メカニズムの解明  
○小淵 健二郎<sup>1</sup>, 片岡 宏介<sup>2</sup>, 田口 洋一郎<sup>1</sup>, 三宅 達郎<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>1</sup>  
(大阪歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>, 大阪歯科大学口腔衛生学講座<sup>2</sup>)  
Elucidation of mechanism for induction of pulmonary immune responses to *P. gingivalis* rFimA  
antigen by Nasal double DNA adjuvants.  
○Kenjiro Kobuchi<sup>1</sup>, Kousuke Kataoka<sup>2</sup>, Youichiro Taguchi<sup>1</sup>, Tatsuro Miyake<sup>2</sup>,  
Makoto Umeda<sup>1</sup>  
(Osaka Dental University Department of Periodontology<sup>1</sup>, Osaka Dental University  
Department of Preventive and Community Dentistry<sup>2</sup>)

- O-02 口腔粘膜の創傷治癒過程における温度感受性イオンチャネルの関わり  
 ○吉本 怜子<sup>1,2,3</sup>, 合島 怜央奈<sup>4</sup>, 曹 愛琳<sup>2,3</sup>, 大崎 康吉<sup>3</sup>, 張 旌旗<sup>5</sup>, 藤井 慎介<sup>2</sup>, 清島 保<sup>2</sup>, 西村 英紀<sup>1</sup>, 城戸 瑞穂<sup>3</sup>  
 (九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 九州大学大学院歯学研究院口腔顎顔面病態学講座口腔病理学研究分野<sup>2</sup>, 佐賀大学医学部生体構造機能学講座組織神経解剖学分野<sup>3</sup>, 佐賀大学医学部歯科口腔外科学講座<sup>4</sup>, 九州大学大学院歯学研究院口腔常態制御学講座分子口腔解剖学分野<sup>5</sup>)  
 Thermo-sensitive ion channel is involved in wound healing processes of oral mucosa  
 ○Reiko U. Yoshimoto<sup>1,2,3</sup>, Reona Aijima<sup>4</sup>, Ai-Lin Cao<sup>2,3</sup>, Yasuyoshi Ohsaki<sup>3</sup>, Jing-Qi Zhang<sup>5</sup>, Shinsuke Fujii<sup>2</sup>, Tamotsu Kiyoshima<sup>2</sup>, Fusanori Nishimura<sup>1</sup>, Mizuho A. Kido<sup>3</sup>  
 (Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University<sup>1</sup>, Laboratory of Oral Pathology, Division of Maxillofacial Diagnostic and Surgical Sciences, Faculty of Dental Science, Kyushu University<sup>2</sup>, Division of Histology and Neuroanatomy, Department of Anatomy and Physiology, Faculty of Medicine, Saga University<sup>3</sup>, Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Faculty of Medicine, Saga University<sup>4</sup>, Section of Molecular Cell Biology and Oral Anatomy, Division of Oral Sciences, Faculty of Dental Science, Kyushu University<sup>5</sup>)
- O-03 CCR7欠損マウスにおける脂肪および歯周組織炎症抑制機序の考察  
 ○佐野 朋美<sup>1</sup>, 眞田 大樹<sup>1</sup>, 竹村 翼<sup>2</sup>, Rehab Alshargabi<sup>1</sup>, 岩下 未咲<sup>1</sup>, 山下 明子<sup>1</sup>, 藤田 剛<sup>2</sup>, 栗原 英見<sup>2</sup>, 西村 英紀<sup>1</sup>  
 (九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野<sup>1</sup>, 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室<sup>2</sup>)  
 Study on the inhibitory mechanisms of adipose and periodontal inflammation in CCR7-null mouse  
 ○Tomomi Sano<sup>1</sup>, Taiki Sanada<sup>1</sup>, Tasuku Takemura<sup>2</sup>, Rehab Alshargabi<sup>1</sup>, Misaki Iwashita<sup>1</sup>, Akiko Yamashita<sup>1</sup>, Tsuyoshi Fujita<sup>2</sup>, Hidemi Kurihara<sup>2</sup>, Fusanori Nishimura<sup>1</sup>  
 (Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University<sup>1</sup>, Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Institute of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University<sup>2</sup>)  
**座長 九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野 西村 英紀 先生**
- O-04 *Porphyromonas gingivalis* 由来のLPSが心機能に及ぼす影響とそのメカニズムの解析  
 ○川村 直矢<sup>1</sup>, 松尾 一郎<sup>1</sup>, 奥村 敏<sup>2</sup>, 五味 一博<sup>1</sup>  
 (鶴見大学 歯周病学講座<sup>1</sup>, 鶴見大学 生理学講座<sup>2</sup>)  
 Effects of LPS generated from *Porphyromonas gingivalis* on cardiac and analysis of mechanism  
 ○Naoya Kawamura<sup>1</sup>, Ichiro Matuo<sup>1</sup>, Satoshi Okumura<sup>2</sup>, Kazuhiro Gomi<sup>1</sup>  
 (Tsurumi University, Department of Periodontology,<sup>1</sup> Tsurumi University, Department of Physiology,<sup>2</sup>)

B会場 (第1日)

O-05

*Porphyromonas gingivalis* 感染合併非アルコール性脂肪肝疾患に対する病態把握と治療の日安となる歯周組織検査所見の探索 —多施設共同 前向き 観察研究

○鎌田 要平<sup>1</sup>, 結束 貴臣<sup>2</sup>, 清水 智子<sup>1</sup>, 佐藤 五月<sup>1</sup>, 青山 典生<sup>3</sup>, 小林 貴<sup>2</sup>, 米田 正人<sup>2</sup>, 畑中 加珠<sup>4</sup>, 高柴 正悟<sup>4</sup>, 岩崎 知之<sup>5</sup>, 栗橋 健夫<sup>6</sup>, 児玉 利朗<sup>1</sup>, 田村 利之<sup>3</sup>, 井野 智<sup>1</sup>, 中島 淳<sup>2</sup>, 三辺 正人<sup>3</sup>

(神奈川県歯科大学附属横浜クリニック 高度先進口腔科学講座<sup>1</sup>, 横浜市立大学 肝胆膵消化器病学教室<sup>2</sup>, 神奈川県歯科大学 口腔統合医療学講座 歯周病学分野<sup>3</sup>, 岡山大学 病態機構学講座 歯周病病態学分野<sup>4</sup>, 岩崎内科クリニック<sup>5</sup>, 神奈川県歯科大学附属横浜クリニック 内科学講座<sup>6</sup>)

Understanding pathology and search for periodontal tissue findings for intervention on nonalcoholic fatty liver disease with *Porphyromonas gingivalis* -multicenter prospective study

○Youhei Kamata<sup>1</sup>, Takaomi Kesoku<sup>2</sup>, Tomoko Shimizu<sup>1</sup>, Satuki Sato<sup>1</sup>, Norio Aoyama<sup>3</sup>, Takashi Koabyashi<sup>2</sup>, Masato Yoneda<sup>2</sup>, Kazu Hatanaka<sup>4</sup>, Shogo Takashiba<sup>4</sup>, Tomoyuki Iwasaki<sup>5</sup>, Takeo Kurihashi<sup>6</sup>, Toshiro Kodama<sup>1</sup>, Toshiyuki Tamura<sup>3</sup>, Satoshi Ino<sup>1</sup>, Atsushi Nakajima<sup>2</sup>, Masoto Minabe<sup>3</sup>

(Kanagawa Dental University Yokohama Clinic Department of Highly Oral Stomatology<sup>1</sup>, Department of Gastroenterology and Hepatology Yokohama City University Graduate School of Medicine<sup>2</sup>, Kanagawa Dental University Department of Oral Science Division of Periodontology, Graduate School of Dentistry<sup>3</sup>, Department of Pathophysiology - Periodontal Science Okayama University Graduate School of Medicine Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>4</sup>, Iwasaki Internal Medicine Clinic<sup>5</sup>, Department of Internal Medicine Yokohama Clinic Kanagawa Dental University<sup>6</sup>)

O-06

*Porphyromonas gingivalis* 感染マクロファージ由来の膜小胞が肝臓糖代謝に及ぼす影響

○吉田 賀弥<sup>1</sup>, 瀬山 真莉子<sup>2</sup>, 藤原 奈津美<sup>2</sup>, 尾崎 和美<sup>2</sup>

(徳島大学 大学院医歯薬学研究部 口腔保健教育学分野<sup>1</sup>, 徳島大学 大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野<sup>2</sup>)

The effects of extracellular vesicle of *Porphyromonas gingivalis*-infected macrophages

○Kaya Yoshida<sup>1</sup>, Mariko Seyama<sup>2</sup>, Natsumi Fujiwara<sup>2</sup>, Kazumi Ozaki<sup>2</sup>

(Department of Oral Healthcare Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School<sup>1</sup>, Department of Oral Healthcare Education, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School<sup>2</sup>)

## 座長 大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

O-07

コラーゲン結合型塩基性線維芽細胞成長因子とコラーゲン基剤を用いた複合剤の歯周組織再生への応用

○中村 心<sup>1</sup>, 伊東 孝<sup>2</sup>, 松下 治<sup>3</sup>, 岡本 憲太郎<sup>1</sup>, 美間 健彦<sup>3</sup>, 内田 健太郎<sup>4</sup>,  
Yasir Dilshad Siddiqui<sup>1</sup>, 伊東 昌洋<sup>1</sup>, 田井 真砂子<sup>1</sup>, 大久保 圭祐<sup>5</sup>, 山城 圭介<sup>1</sup>,  
大森 一弘<sup>5</sup>, 山本 直史<sup>5</sup>, 高柴 正悟<sup>1</sup>

(岡山大学医歯薬学総合研究科歯周病態学分野<sup>1</sup>, 厚生労働省医政局経済課医療機器政策室<sup>2</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病原細菌学分野<sup>3</sup>, 北里大学整形外科学<sup>4</sup>, 岡山大学病院歯周科<sup>5</sup>)

Acceleration of periodontal tissue regeneration in rats using collagen-binding basic fibroblast growth factor combined with collagen scaffolds

○Shin Nakamura<sup>1</sup>, Takashi Ito<sup>2</sup>, Osamu Matsushita<sup>3</sup>, Kentarou Okamoto<sup>1</sup>,  
Takehiko Mima<sup>3</sup>, Kentarou Uchida<sup>4</sup>, Yasir Dilshad Siddiqui<sup>1</sup>, Masahiro Ito<sup>1</sup>,  
Masako Tai<sup>1</sup>, Keisuke Okubo<sup>5</sup>, Keisuke Yamashiro<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>5</sup>,  
Tadashi Yamamoto<sup>5</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>

(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Ministry of Health, Labor and Welfare Medical Politics Economic Section Medical Equipment Policy Office<sup>2</sup>, Department of Bacteriology, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>3</sup>, Department of Orthopedic Surgery, Kitasato University School of Medicine<sup>4</sup>, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital<sup>5</sup>)

O-08

歯肉幹細胞由来エクソソームによる抗炎症性マクロファージ誘導機序の検討

○中尾 雄紀, 福田 隆男, 讃井 彰一, 田中 麗, 渡邊 ゆかり, 大和 寛明, 四本 かれん,  
西村 英紀

(九州大学歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)

Study on the induction mechanism of M2 macrophage polarization by exosomes isolated from TNF-alpha-treated GMSCs

○Yuki Nakao, Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Urara Tanaka, Yukari Watanabe,  
Hiroaki Yamato, Karen Yotsumoto, Fusanori Nishimura

(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University)

O-09

歯周組織再生における micro RNA を介した間葉系幹細胞機能制御メカニズムの解明

○岩田 倫幸<sup>1</sup>, 永原 隆吉<sup>2,3</sup>, 水野 智仁<sup>1</sup>, 池田 英里<sup>3</sup>, 加治屋 幹人<sup>3</sup>, 八木 亮一<sup>3</sup>,  
小西 昭弘<sup>1</sup>, 北川 雅恵<sup>4</sup>, 藤田 剛<sup>3,1</sup>, 高田 隆<sup>5</sup>, 栗原 英見<sup>3,1</sup>

(広島大学病院 歯周診療科<sup>1</sup>, 日本鋼管福山病院 歯科<sup>2</sup>, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室<sup>3</sup>, 広島大学病院 口腔検査センター<sup>4</sup>, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 口腔顎顔面病理病態学<sup>5</sup>)

Investigation of the regulatory mechanism for cell function on mesenchymal stem cells in periodontal regeneration via micro RNA

○Tomoyuki Iwata<sup>1</sup>, Takayoshi Nagahara<sup>2,3</sup>, Noriyoshi Mizuno<sup>1</sup>, Eri Ikeda<sup>3</sup>,  
Mikihito Kajiya<sup>3</sup>, Ryoichi Yagi<sup>3</sup>, Akihiro Konishi<sup>1</sup>, Masae Kitagawa<sup>4</sup>, Tsuyoshi Fujita<sup>3,1</sup>,  
Takashi Takata<sup>5</sup>, Hidemi Kurihara<sup>3,1</sup>

(Department of Periodontics, Hiroshima University Hospital<sup>1</sup>, Nippon Kokan Fukuyama Hospital Dentistry<sup>2</sup>, Department of Periodontal Medicine, Hiroshima University Graduate School of Biomedical & Health Sciences<sup>3</sup>, Center of Oral Clinical Examination, Hiroshima University Hospital<sup>4</sup>, Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Hiroshima University Graduate School of Biomedical & Health Sciences<sup>5</sup>)

B会場 (第1日)

**ランチオンセミナーI (12:10~13:00)**

共催：株式会社モリタ

インプラントのパラダイムシフト -既存インプラントのリボーン-

医療法人三友会 本町通りデンタルクリニック/大阪歯科大学歯周病学講座 高橋 貫之 先生

**Sunstar Young Investigator Award 回演 (15:40~16:20)**

座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

人工再構成歯胚技術を用いたマウス歯肉接合上皮細胞株の樹立

昭和大学歯学部歯周病学講座 関 辰明 先生

ZFNを用いたヒト歯髄細胞におけるHLA 選択的遺伝子改変とiPS細胞の樹立

朝日大学大学院歯学研究科口腔感染医療学講座歯周病学分野 小足 周平 先生

骨代謝制御におけるローヤルゼリーの効果とその分子メカニズムの解明

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学講座 歯周病学分野  
土谷 洋輔 先生

**一般演題回演③ O-18~O-20 (16:40~17:10)**

座長 松本歯科大学歯科保存学講座 (歯周) 吉成 伸夫 先生

O-18

ヒト歯根膜細胞は周期的伸展刺激により抗炎症性エクソソームを分泌する

○王 祝愉<sup>1</sup>, 根本 英二<sup>1</sup>, 丸山 顕太郎<sup>1</sup>, 鈴木 茂樹<sup>1</sup>, 多田 浩之<sup>2</sup>, 向阪 幸彦<sup>1</sup>,  
須藤 瑞樹<sup>1</sup>, 山田 聡<sup>1</sup>

(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座 歯内歯周治療学分野<sup>1</sup>, 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座 口腔微生物学分野<sup>2</sup>)

Human periodontal ligament cells exposed to cyclic stretch secrete exosomes with anti-inflammatory properties

○Zhuyu Wang<sup>1</sup>, Eiji Nemoto<sup>1</sup>, Kentaro Maruyama<sup>1</sup>, Shigeki Suzuki<sup>1</sup>, Hiroyuki Tada<sup>2</sup>,  
Yukihiko Sakisaka<sup>1</sup>, Mizuki Suto<sup>1</sup>, Satoru Yamada<sup>1</sup>

(Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Oral Microbiology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>2</sup>)

O-19

Influence of Poly Lactic-co-Glycolic Acid (PLGA) Scaffold with Concentrated Growth Factor (CGF) on Biological Behaviour of Human Osteoblast Cells; an *In Vitro* Study

○Nur Zety Mohd Noh<sup>1</sup>, Nur Aliana Hidayah Mohamed<sup>2</sup>, Erni Noor<sup>1</sup>

(Department of Centre for Periodontology Studies, Faculty of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Centre of Preclinical Sciences, Faculty of Dentistry<sup>2</sup>)

O-20

Bidirectional association between diabetes mellitus and periodontal therapy

○Hak Ki Kim, Jae Mok Lee

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Kyungpook Natl, University)

## D会場 (リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング2F 桐)

## 一般演題回演② O-10~O-17 (9:20~10:40)

座長 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野 湯本 浩通 先生

- O-10 天然由来物質 Shikonin は ERK1/2 経路を介してヒト歯肉線維芽細胞の創傷治癒を促進する  
○今井 一貴, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 三木 晴加, 藤田 敦子, 東 仁, 民上 良将,  
今泉 健太, 本多 正直, 梅田 誠  
(大阪歯科大学歯周病学講座)  
Naturally occurring substances promotes Shikonin wound healing in human gingival fibroblasts  
via ERK1/2 signal pathway.  
○Kazutaka Imai, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Haruka Miki, Atsuko Fujita,  
Hitoshi Azuma, Yoshimasa Mikami, Kenta Imaizumi, Masatada Honda, Makoto Umeda  
(Osaka Dental University Department of Periodontology)
- O-11 口腔粘膜における IL-29 の抗真菌および抗ウイルス作用: 臨床応用の可能性  
○四釜 洋介, 黒澤 実愛, 古川 匡恵, 松下 健二  
(国立長寿医療研究センター)  
Potential dual role of IL-29 in antifungal and antiviral activity in oral mucosa  
○Yosuke Shikama, Mie Kurosawa, Masae Furukawa, Kenji Matsushita  
(National Center for Geriatrics and Gerontology)

座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻 歯周歯内治療学分野 吉村 篤利 先生

- O-12 歯周炎モデルラットにおける唾液腺萎縮関連因子の同定  
○鹿山 武海<sup>1,2</sup>, 白井 通彦<sup>1</sup>, 左合-伊藤 美紗<sup>3</sup>, 人見 涼露<sup>2</sup>, 氏原 泉<sup>2</sup>, 浪花 真子<sup>2</sup>,  
小野 堅太郎<sup>2</sup>, 中島 啓介<sup>1</sup>  
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 九州歯科大学健康増進学講座生理学分野<sup>2</sup>,  
九州歯科大学口腔機能学講座顎口腔機能矯正学分野<sup>3</sup>)  
Identification of atrophy-inducible factors in the salivary gland following periodontitis model rat  
○Takemi Shikayama<sup>1,2</sup>, Michihiko Usui<sup>1</sup>, Misa Sago-Ito<sup>3</sup>, Suzuro Hitomi<sup>2</sup>, Izumi Ujihara<sup>2</sup>,  
Mako Naniwa<sup>2</sup>, Kentaro Ono<sup>2</sup>, Keisuke Nakashima<sup>1</sup>  
(Division of Periodontol., Kyusyu Dental University<sup>1</sup>, Division of Physiol., Kyusyu  
Dental University<sup>2</sup>, Division of Ortho., Kyusyu Dental University<sup>3</sup>)
- O-13 ノックアウトマウスを用いた PLAP-1 の歯周組織における機能解析  
○木下 昌毅<sup>1</sup>, 山田 聡<sup>2</sup>, 藤原 千春<sup>1</sup>, 川村 聡子<sup>1</sup>, 栗田 敏仁<sup>1</sup>, 津島 賢一朗<sup>1</sup>,  
竹立 匡秀<sup>1</sup>, 村上 伸也<sup>1</sup>  
(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座 (口腔治療科)<sup>1</sup>, 東北大学大学院  
歯学研究科歯内歯周治療学分野<sup>2</sup>)  
Analysis of periodontal tissue in PLAP-1 knockout mouse  
○Masaki Kinoshita<sup>1</sup>, Satoru Yamada<sup>2</sup>, Chiharu Fujiwara<sup>1</sup>, Satoko Kawamura<sup>1</sup>,  
Toshihito Awata<sup>1</sup>, Kenichiro Tsushima<sup>1</sup>, Masahide Takedachi<sup>1</sup>, Shinya Murakami<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>,  
Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Biology, Tohoku  
University Graduate School of Dentistry<sup>2</sup>)

D会場 (第1日)

- O-14 歯根膜細胞の硬組織形成細胞への分化過程における *LIPA* 遺伝子発現変化および機能解析  
○松本 昌大, 藤原 千春, 北垣 次郎太, 枡本 梨沙, 金井 優, 村上 伸也  
(大阪大学 大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 (口腔治療学教室))  
Gene expression and functional analysis of *LIPA* during cytodifferentiation of HPDL cells  
○Masahiro Matsumoto, Chiharu Fujihara, Jirouta Kitagaki, Risa Masumoto, Yu Kanai, Shinya Murakami  
(Osaka University Graduate School of Dentistry, Department of Periodontology)
- 座長 日本歯科大学 生命歯学部 歯周病学講座 沼部 幸博 先生**
- O-15 歯根膜細胞における機械刺激による恒常性への影響  
○藤田 彩乃<sup>1</sup>, 森松 賢順<sup>2</sup>, 西山 雅祥<sup>3</sup>, 成瀬 恵治<sup>2</sup>, 高柴 正悟<sup>1</sup>  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野<sup>1</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科システム生理学<sup>2</sup>, 近畿大学理工学部理学科物理学コース<sup>3</sup>)  
Mechanical stress modulates the homeostasis of periodontal ligament cells  
○Ayano Fujita<sup>1</sup>, Masatoshi Morimatsu<sup>2</sup>, Masayoshi Nishiyama<sup>3</sup>, Keiji Naruse<sup>2</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>  
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Department of Cardiovascular Physiology, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>2</sup>, Department of Physics, Kindai University<sup>3</sup>)
- O-16 ILC3を介した腸管の恒常性維持における DOCK8の役割とその制御  
○相原 良亮<sup>1,2</sup>, 福井 宣規<sup>2,3</sup>, 西村 英紀<sup>1</sup>  
(九州大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座歯周病態学分野<sup>1</sup>, 九州大学生体防御医学研究所免疫遺伝学分野<sup>2</sup>, 九州大学免疫機構研究センター<sup>3</sup>)  
Control of intestinal homeostasis by DOCK8 via type 3 innate lymphoid cells (ILCs)  
○Ryosuke Aihara<sup>1,2</sup>, Yoshinori Fukui<sup>2,3</sup>, Fusanori Nishimura<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science Kyushu University<sup>1</sup>, Division of Immunogenetics Medical Institute of Bioregulation Kyushu University<sup>2</sup>, Research Center for Advanced Immunology Kyushu University<sup>3</sup>)
- O-17 実験的歯周炎マウスにおける海馬領域の炎症反応  
○古玉 大祐<sup>1</sup>, 松田 真司<sup>1</sup>, 藤田 剛<sup>1</sup>, 山脇 洋輔<sup>2</sup>, 加治屋 幹人<sup>1</sup>, 畑野 紗希<sup>1</sup>, 岡信 愛<sup>1</sup>, 水野 智仁<sup>1</sup>, 兼松 隆<sup>2</sup>, 栗原 英見<sup>1</sup>  
(広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室<sup>1</sup>, 広島大学医歯薬保健学研究院基礎生命科学部門細胞分子薬理学研究室<sup>2</sup>)  
Inflammatory response in hippocampal region induced by experimental periodontitis in mice  
○Daisuke Furutama<sup>1</sup>, Shinji Matsuda<sup>1</sup>, Tsuyoshi Fujita<sup>1</sup>, Yousuke Yamawaki<sup>2</sup>, Mikihiro Kajiya<sup>1</sup>, Saki Hatano<sup>1</sup>, Ai Okanobu<sup>1</sup>, Noriyoshi Mizuno<sup>1</sup>, Takashi Kanematsu<sup>2</sup>, Hidemi Kurihara<sup>1</sup>  
(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University<sup>1</sup>, Hiroshima University Department of Cellular and Molecular Pharmacology<sup>2</sup>)

**ランチョンセミナーIII**（12：10～13：00）

共催：デンタリード株式会社

座長 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野 両角 俊哉 先生

新しいSRPの幕開け＝歯科用内視鏡を使用したSRP＝

大船駅北口歯科 杉山 貴志 先生

**第52回若手研究者の集い**（19：00～21：00）

**ポスター会場（リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング2F 桂・蔦）**

ポスター掲示	8：30～10：00
ポスター展示・閲覧	10：00～17：10
ポスター討論	17：10～18：00
ポスター撤去	18：00～18：30

**一般演題ポスター P-01～P-68**

- P-01 ヒト3次元培養表皮モデルを用いたビタミンEの吸収性検討  
○小島 和晃, 吉田 祐輔, 柴崎 顕一郎  
(ライオン株式会社 研究開発本部オーラルケア研究所)  
Evaluation of vitamin-E permeability using human three-dimensional culture epidermis model  
○Kazuaki Kojima, Yusuke Yoshida, Ken-ichiro Shibasaki  
(Oral Care Research Laboratories, Research & Development Headquarters, Lion Corporation)
- P-02 ショウガオールはヒト歯肉線維芽細胞におけるAGE誘導性のIL-6およびICAM-1産生を抑制する  
○野中 康平, 板東 美香, 木戸 淳一, 稲垣 裕司, 坂本 英次郎, 成石 浩司,  
湯本 浩通  
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)  
Shogaol inhibits advanced glycation end-products-induced IL-6 and ICAM-1 production in human gingival fibroblasts  
○Kouhei Nonaka, Mika Bando, Jun-ichi Kido, Yuji Inagaki, Eijiro Sakamoto, Koji Naruishi, Hiromichi Yumoto  
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)
- P-03 ビタミンEの歯周組織修復作用について  
○柚島 眞里, 鈴木 苗穂, 木村 光夫, 鈴木 大輝, 柴崎 顕一郎  
(ライオン株式会社 研究開発本部オーラルケア研究所)  
The wound healing effect of vitamin-E on human gingival fibroblasts  
○Mari Yutori, Naho Suzuki, Mitsuo Kimura, Taiki Suzuki, Ken-ichiro Shibasaki  
(Oral Care Research Laboratories, Research & Development Headquarters, Lion Corporation)

ポスター会場 (第1日)

- P-04                   ダイレクト・コンバージョン技術を用いた新規骨再生療法の開発  
○中井 敬<sup>1</sup>, 佐藤 良樹<sup>1</sup>, 山本 健太<sup>1</sup>, 足立 哲也<sup>1</sup>, 足立 圭司<sup>1</sup>, 大迫 文重<sup>1</sup>, 雨宮 傑<sup>1,2</sup>,  
山本 俊郎<sup>1</sup>, 金村 成智<sup>1</sup>  
(京都府立医科大学大学院 医学研究科 歯科口腔科学<sup>1</sup>, 京都中部総合医療センター 歯科・  
歯科口腔外科<sup>2</sup>)  
Development of new bone regeneration therapy using direct reprogramming  
○Kei Nakai<sup>1</sup>, Yoshiki Sato<sup>1</sup>, Kenta Yamamoto<sup>1</sup>, Tetsuya Adachi<sup>1</sup>, Keiji Adachi<sup>1</sup>,  
Fumishige Oseko<sup>1</sup>, Takeshi Amemiya<sup>1,2</sup>, Toshiro Yamamoto<sup>1</sup>, Narisato Kanamura<sup>1</sup>  
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate  
School of Medical Science<sup>1</sup>, Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Kyoto  
Chubu Medical Center<sup>2</sup>)
- P-05                   ODAM 遺伝子発現に対する炎症性サイトカインの影響  
○鶴屋 祐人<sup>1</sup>, 目澤 優<sup>1,2</sup>, 高井 瑞穂<sup>1</sup>, 能田 佳祐<sup>1</sup>, 岩井 泰伸<sup>1</sup>, 高井 英樹<sup>1,2</sup>,  
中山 洋平<sup>1,2</sup>, 小方 頼昌<sup>1,2</sup>  
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座<sup>1</sup>, 口腔科学研究所<sup>2</sup>)  
Effects of inflammatory cytokines on ODA gene expression  
○Yuto Tsuruya<sup>1</sup>, Masaru Mezawa<sup>1,2</sup>, Mizuho Takai<sup>1</sup>, Keisuke Noda<sup>1</sup>, Yasunobu Iwai<sup>1</sup>,  
Hideki Takai<sup>1,2</sup>, Yohei Nakayama<sup>1,2</sup>, Yorimasa Ogata<sup>1,2</sup>  
(Department of Periodontology Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>1</sup>,  
Research Institute of Oral Science<sup>2</sup>)
- P-06                   NLRP3 インフラマソームは外傷性咬合による骨吸収に関与する  
○有田 陽一<sup>1</sup>, 吉永 泰周<sup>1</sup>, 金子 高士<sup>2</sup>, 河原 ゆり<sup>1</sup>, 中村 恵子<sup>2</sup>, 古賀 千尋<sup>2</sup>,  
大城 希美子<sup>1</sup>, 山本 南奈<sup>1</sup>, 廣松 亮<sup>1</sup>, 有田 晴一<sup>1</sup>, 坂上 竜資<sup>1</sup>  
(福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 福岡歯科大学口腔医療センター<sup>2</sup>)  
NLRP3 inflammasome is related to the bone resorption with traumatic occlusion  
○Yoichi Arita<sup>1</sup>, Yasunori Yoshinaga<sup>1</sup>, Takashi Kaneko<sup>2</sup>, Yuri Kawahara<sup>1</sup>,  
Keiko Nakamura<sup>2</sup>, Chihiro Koga<sup>2</sup>, Kimiko Oogi<sup>1</sup>, Nana Yamamoto<sup>1</sup>, Ryou Hiromatsu<sup>1</sup>,  
Seiichi Arita<sup>1</sup>, Ryuji Sakagami<sup>1</sup>  
(Fukuoka Dental University Oral Cavity Therapeutic Course Periodontal Disease  
Field<sup>1</sup>, Fukuoka Dental University Oral Medical Center<sup>2</sup>)
- P-07                   *Fusobacterium nucleatum* によるマスト細胞からの extracellular traps 産生誘導  
○石山 莉奈<sup>1</sup>, 松下 健二<sup>3</sup>, 根本 英二<sup>2</sup>, 多田 浩之<sup>1</sup>  
(東北大学大学院歯学研究科 口腔分子制御学分野<sup>1</sup>, 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周  
治療学分野<sup>2</sup>, 国立長寿医療研究センター研究所 口腔疾患研究部<sup>3</sup>)  
*Fusobacterium nucleatum* induces the production of mast cell extracellular traps by human  
mast cells  
○Rina Ishiyama<sup>1</sup>, Kenji Matsushita<sup>3</sup>, Eiji Nemoto<sup>2</sup>, Hiroyuki Tada<sup>1</sup>  
(Div. Oral Immunol., Tohoku Univ. Grad. Sch. Dent.<sup>1</sup>, Div. Periodontol. Endodontol.,  
Tohoku Univ. Grad. Sch. Dent.<sup>2</sup>, Dept. Oral Dis. Res., NCGG<sup>3</sup>)
- P-08                   酸化ストレスによる細胞内亜鉛イオン動態の解明  
○八木 寛子, 藤原 千春, 村上 伸也  
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学)  
Changes in intracellular Zn levels of periodontal ligament cells by oxidative stress  
○Hiroko Yagi, Chiharu Hujihara, Shinya Murakami  
(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)



- P-09 Neutrophil extracellular trapsによるヒト血管内皮細胞のICAM-1発現誘導  
 ○米満 由奈帆<sup>1</sup>, 松下 健二<sup>3</sup>, 根本 英二<sup>2</sup>, 多田 浩之<sup>1</sup>  
 (東北大学大学院歯学研究科 口腔分子制御学分野<sup>1</sup>, 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野<sup>2</sup>, 国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部<sup>3</sup>)
- Neutrophil extracellular traps induce the expression of ICAM-1 on human endothelial cells  
 ○Yunaho Yonemitsu<sup>1</sup>, Kenji Matsushita<sup>3</sup>, Eiji Nemoto<sup>2</sup>, Hiroyuki Tada<sup>1</sup>  
 (Div. Oral Immunol., Tohoku Univ. Grad. Sch. Dent.<sup>1</sup>, Div. Periodontol. Endodontol., Tohoku Univ. Grad. Sch. Dent.<sup>2</sup>, Dept. Oral Dis. Res., NCGG<sup>3</sup>)
- P-10 露出歯根表面における炎症起因物質浸透度の測定  
 ○加納 千博<sup>1</sup>, 小林 宏明<sup>1</sup>, 野崎 浩佑<sup>2</sup>, 妻沼 有香<sup>1</sup>, 須藤 毅顕<sup>1</sup>,  
 Thatawee Khemwong<sup>1</sup>, 和泉 雄一<sup>1</sup>  
 (東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 医歯学系専攻 生体支持組織学講座 歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体機能修復研究部門 生体材料機能医学分野<sup>2</sup>)
- The effective scaling strokes to remove PAMPs on exposed root surface  
 ○Chihiro Kano<sup>1</sup>, Hiroaki Kobayashi<sup>1</sup>, Kosuke Nozaki<sup>2</sup>, Yuuka Tsumanuma<sup>1</sup>,  
 Takeaki Sudo<sup>1</sup>, Thatawee Khemwong<sup>1</sup>, Yuichi Izumi<sup>1</sup>  
 (Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Department of Biofunction Research, Institute of Biomaterials and Bioengineering, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>)
- P-11 miRNAによる歯根膜細胞の軟骨細胞への分化誘導  
 ○高井 英樹<sup>1,2</sup>, 小方 頼昌<sup>1,2</sup>  
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学<sup>1</sup>, 口腔科学研究所<sup>2</sup>)
- Differentiation induction of periodontal ligament cells into chondrocytes by miRNA  
 ○Hideki Takai<sup>1,2</sup>, Yorimasa Ogata<sup>1,2</sup>  
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>1</sup>, Research Institute of Oral Science<sup>2</sup>)
- P-12 C/EBPβおよびYY1を介したLPSによるAMTN遺伝子発現の調節  
 ○中山 洋平<sup>1,2</sup>, 小林 良喜<sup>3,2</sup>, 能田 佳祐<sup>1</sup>, 高井 瑞穂<sup>1</sup>, 岩井 泰伸<sup>1</sup>, 落合 智子<sup>3,2</sup>,  
 小方 頼昌<sup>1,2</sup>  
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学講座<sup>1</sup>, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所<sup>2</sup>, 日本大学松戸歯学部感染免疫学講座<sup>3</sup>)
- Regulation of amelotin gene expression by LPS mediated through C/EBPβ and YY1  
 ○Yohei Nakayama<sup>1,2</sup>, Ryoki Kobayashi<sup>3,2</sup>, Keisuke Noda<sup>1</sup>, Mizuho Takai<sup>1</sup>, Yasunobu Iwai<sup>1</sup>,  
 Tomoko Kurita-Ochiai<sup>3,2</sup>, Yorimasa Ogata<sup>1,2</sup>  
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>1</sup>, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>2</sup>, Department of infection and immunology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>3</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-13 不死化ヒト歯肉線維芽細胞およびヒト歯根膜線維芽細胞におけるGPR55発現について  
○三代 紗季, 五十嵐 (武内) 寛子, 沼部 幸博  
(日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座)  
Expression of GPR55 on immortalized human gingival fibroblasts and human periodontal ligament cells.  
○Saki Mishiro, Hiroko Igarashi-Takeuchi, Yukihiro Numabe  
(The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo Department of Periodontology)
- P-14 Lamin A変異体は骨芽細胞の分化を抑制する  
○築根 直哉<sup>1</sup>, 久保田 達也<sup>4</sup>, 酒井 嶺<sup>1</sup>, 新井 伸治<sup>4</sup>, 汐見 登<sup>4</sup>, 菅井 健二<sup>4</sup>, 高橋 富久<sup>2,3</sup>, 佐藤 秀一<sup>4,5</sup>  
(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野<sup>1</sup>, 日本大学歯学部解剖学第I講座<sup>2</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所機能形態部門<sup>3</sup>, 日本大学歯学部歯科保存学第III講座<sup>4</sup>, 日本大学歯学部総合歯学総合歯学研究所高度先端医療研究部門<sup>5</sup>)  
Mutated lamin A suppresses the osteoblasts differentiation  
○Naoya Tsukune<sup>1</sup>, Tatsuya Kubota<sup>4</sup>, Ryo Sakai<sup>1</sup>, Shinji Arai<sup>4</sup>, Noboru Shiomi<sup>4</sup>, Kenji Sugai<sup>4</sup>, Tomihisa Takahashi<sup>2,3</sup>, Shuichi Sato<sup>4,5</sup>  
(Division of Applied Oral Science, Nihon University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Anatomy, Nihon University School of Dentistry<sup>2</sup>, Division of Functional Morphology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry<sup>3</sup>, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry<sup>4</sup>, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry<sup>5</sup>)
- P-15 神経堤由来間質細胞から骨分化に関わるマーカーの探索  
○黄地 健仁<sup>1,2</sup>, 柳沢 託磨<sup>2,3</sup>, 根岸 智史<sup>3</sup>, 岡野 栄之<sup>2</sup>, 中川 種昭<sup>1</sup>  
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室<sup>1</sup>, 慶應義塾大学医学部生理学教室<sup>2</sup>, 株式会社ディーエイチシー ライフサイエンス事業部<sup>3</sup>)  
Research for markers involved in bone differentiation from neural crest-derived stromal cells  
○Takehito Ouchi<sup>1,2</sup>, Takuma Yanagisawa<sup>2,3</sup>, Tomofumi Negishi<sup>3</sup>, Hideyuki Okano<sup>2</sup>, Taneaki Nakagawa<sup>1</sup>  
(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine<sup>1</sup>, Department of Physiology, Keio University School of Medicine<sup>2</sup>, DHC Corporation, Life & Science Division<sup>3</sup>)
- P-16 ラット遊離歯肉移植片における重炭酸リンゲル液の影響について  
○津守 紀昌<sup>1</sup>, 田幡 元<sup>1</sup>, 岡村 友玄<sup>2</sup>, 西川 哲成<sup>3</sup>, 富永 和也<sup>2</sup>, 田中 昭男<sup>4</sup>, 梅田 誠<sup>1</sup>  
(大阪歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>, 大阪歯科大学口腔病理学講座<sup>2</sup>, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室<sup>3</sup>, 大阪歯科大学病理学室<sup>4</sup>)  
Influence of the bicarbonated Ringer's solution in the rat free gingival graft  
○Norimasa Tsumori<sup>1</sup>, Hajime Tabata<sup>1</sup>, Tomoharu Okamura<sup>2</sup>, Tetsunari Nishikawa<sup>3</sup>, Kazuya Tominaga<sup>2</sup>, Akio Tanaka<sup>4</sup>, Makoto Umeda<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>1</sup>, Department of Oral Pathology, Osaka Dental University<sup>2</sup>, Department of Innovations in Dental Education, Osaka Dental University<sup>3</sup>, Department of Pathology, Osaka Dental University<sup>4</sup>)

- P-17 高出力赤色LED照射はヒト骨髄間葉系細胞の硬組織分化および石灰化形成を促進する  
 ○阮 亜茹, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 山内 伸浩, 中田 貴也, 緒方 智壽子, 木村 大輔, 梅田 誠  
 (大阪歯科大学歯周病学講座)  
 High-Power Red Light-Emitting Diode Irradiation promotes the osteoblastic differentiation and mineralization in human bone marrow mesenchymal cells  
 ○Yaru Ruan, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Nobuhiro Yamauchi, Takaya Nakata, Chizuko Ogata, Daisuke Kimura, Makoto Umeda  
 (Osaka Dental University Department of Periodontology)
- P-18 高出力赤色LED照射における光増感剤がヒト歯肉上皮細胞に及ぼす影響  
 ○中島 幸市朗, 田口 洋一郎, 山脇 勲, 山内 伸浩, 梅田 誠  
 (大阪歯科大学歯周病学講座)  
 Effects of Photosensitizers in a high-power, red light-emitting diode irradiation on human gingival epithelial cells  
 ○Koichiro Nakajima, Yoichiro Taguchi, Isao Yamawaki, Nobuhiro Yamauchi, Makoto Umeda  
 (Osaka Dental University Department of Periodontology)
- P-19 *P. gingivalis* LPS存在下における高グルコース環境がヒト骨髄間葉系細胞の硬組織分化に及ぼす影響  
 ○塩見 慧, 山脇 勲, 田口 洋一郎, 野口 正皓, 中垣 直毅, 山岸 信博, 那須 誉, 本城 佳明, 梅田 誠  
 (大阪歯科大学歯周病学講座)  
 Effects of glucose concentration for hard tissue formation of human bone marrow stromal cells after stimulation of *P. gingivalis* LPS  
 ○Kei Shiomi, Isao Yamawaki, Yoichiro Taguchi, Masahiro Noguchi, Naoki Nakagaki, Nobuhiro Yamagishi, Homare Nasu, Yoshiaki Honjyou, Makoto Umeda  
 (Osaka Dental University Department of Periodontology)
- P-20 パルミチン酸がヒト歯根膜幹細胞の増殖, 硬組織分化に及ぼす影響  
 ○竹内 友規<sup>1</sup>, 益野 一哉<sup>2</sup>, 嘉藤 弘仁<sup>3</sup>, 田口 洋一郎<sup>3</sup>, 梅田 誠<sup>3</sup>, 田中 昭男<sup>4</sup>, 富永 和也<sup>5</sup>  
 (大阪歯科大学大学院病理学専攻<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室<sup>2</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>3</sup>, 大阪歯科大学病理学室<sup>4</sup>, 大阪歯科大学口腔病理学講座<sup>5</sup>)  
 Effect of palmitate on proliferation and hard tissue formation of human periodontal ligament stem cells  
 ○Tomoki Takeuchi<sup>1</sup>, Kazuya Masuno<sup>2</sup>, Hirohito Kato<sup>3</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>3</sup>, Makoto Umeda<sup>3</sup>, Akio Tanaka<sup>4</sup>, Kazuya Tominaga<sup>5</sup>  
 (Graduate School of Dentistry (Pathology), Osaka Dental University<sup>1</sup>, Department of Innovations in Dental Education, Osaka Dental University<sup>2</sup>, Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>3</sup>, Department of Pathology, Osaka Dental University<sup>4</sup>, Department of Oral Pathology, Osaka Dental University<sup>5</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-21 *P. gingivalis* LPSに起因する糖尿病性腎症の発症とTLR阻害剤による予防効果に関する研究  
○梶原 弘一郎<sup>1</sup>, 高良 憲洋<sup>1</sup>, 高田 俊輔<sup>1</sup>, 玉置 幸雄<sup>1</sup>, 吉永 泰周<sup>1</sup>, 沢 禎彦<sup>2</sup>,  
坂上 竜資<sup>1</sup>  
(福岡歯科大学<sup>1</sup>, 岡山大学<sup>2</sup>)  
Study for the diabetic nephropathy promoted by *Porphyromonas gingivalis* lipopolysaccharide  
and the prevention effect by TLR blocker  
○Koichiro Kajiwara<sup>1</sup>, Kenyo Takara<sup>1</sup>, Shunsuke Takata<sup>1</sup>, Sachio Tamaoki<sup>1</sup>,  
Yasunori Yoshinaga<sup>1</sup>, Yoshihiko Sawa<sup>2</sup>, Ryuji Sakagami<sup>1</sup>  
(Fukuoka Dental College<sup>1</sup>, Okayama University<sup>2</sup>)
- P-22 内因性抗炎症Del-1分子誘導による炎症性骨破壊の新規治療戦略  
○前川 知樹<sup>1</sup>, 土門 久哲<sup>2</sup>, 田村 光<sup>1,2</sup>, 日吉 巧<sup>2</sup>, 寺尾 豊<sup>2</sup>, 前田 健康<sup>1</sup>  
(新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター<sup>1</sup>, 新潟大学大学院医  
歯学総合研究科微生物感染症学<sup>2</sup>)  
Local regulator Dell inhibits inflammatory bone resorption via suppression of Wnt5a-Ror2  
signaling axis  
○Tomoki Maekawa<sup>1</sup>, Hisanori Domon<sup>2</sup>, Hikaru Tamura<sup>1,2</sup>, Takumi Hiyoshi<sup>2</sup>,  
Yutaka Terao<sup>2</sup>, Takeyasu Maeda<sup>1</sup>  
(Research Center for Advanced Oral Sciences, Niigata University Graduate School of  
Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>, Division of Microbiology and Infectious Diseases, Niigata  
University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>)
- P-23 誤嚥性肺炎と歯周病との関連  
—*P. gingivalis*はTLR-NFκB pathwayを介して呼吸器系上皮細胞からのIL-8産生を誘導する—  
○渡辺 典久<sup>1</sup>, 田村 宗明<sup>2</sup>, 神尾 宜昌<sup>2</sup>, 早田 真由美<sup>2</sup>, 宮 千尋<sup>2</sup>, 田中 一<sup>2</sup>, 好士 亮介<sup>1</sup>,  
佐藤 秀一<sup>1</sup>, 今井 健一<sup>2</sup>  
(日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座<sup>1</sup>, 日本大学歯学部細菌学講座<sup>2</sup>)  
Periodontopathic bacteria induce production of IL-8 via regulation of the TLR-NF-κB pathway  
in human airway epithelial cells  
○Norihiisa Watanabe<sup>1</sup>, Muneaki Tamura<sup>2</sup>, Noriaki Kamio<sup>2</sup>, Mayumi Hayata<sup>2</sup>,  
Chihiro Miya<sup>2</sup>, Hajime Tanaka<sup>2</sup>, Ryosuke Koshi<sup>1</sup>, Shuichi Sato<sup>1</sup>, Kenichi Imai<sup>2</sup>  
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of  
Microbiology, Nihon University School of Dentistry<sup>2</sup>)
- P-24 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌のナイシン耐性株の解析  
○有井 かおる<sup>1,2</sup>, 小松澤 均<sup>2</sup>, 野口 和行<sup>1</sup>  
(鹿児島大学歯周病学分野<sup>1</sup>, 鹿児島大学口腔微生物学分野<sup>2</sup>)  
Analysis of nisin resistant strains of methicillin resistant *Staphylococcus aureus*  
○Kaoru Arai<sup>1,2</sup>, Hotoshi Komatsuzawa<sup>2</sup>, Kazuyuki Noguchi<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and  
Dental Science<sup>1</sup>, Department of Oral Microbiology, Kagoshima University Graduate  
School of Medical and Dental Science<sup>2</sup>)



- P-25 細菌感染による母体免疫活性化と胎児脳システム発達の関連性  
 ○安松 香奈江<sup>1,2</sup>, 城戸 寛史<sup>1</sup>, 田中 芳彦<sup>2</sup>  
 (福岡歯科大学咬合修復学講座口腔インプラント学分野<sup>1</sup>, 福岡歯科大学機能生物化学講座感染生物学分野<sup>2</sup>)  
 Relationship between maternal immune activation and fetal brain system development by bacterial infection  
 ○Kanae Yasumatsu<sup>1,2</sup>, Hirofumi Kido<sup>1</sup>, Yoshihiko Tanaka<sup>2</sup>  
 (Section of Oral Implantology, Department of Oral Rehabilitation, Fukuoka Dental College<sup>1</sup>, Section of Infection Biology, Department of Functional Bioscience, Fukuoka Dental College<sup>2</sup>)
- P-26 ジルコニアおよびチタンディスク上における Streptococci の付着評価  
 ○小田 由香里<sup>1,2</sup>, 三浦 直<sup>2</sup>, 野本 冬歌<sup>1</sup>, 安岡 はるか<sup>1</sup>, 江川 昌宏<sup>3</sup>, 伊藤 太一<sup>1</sup>, 矢島 安朝<sup>1</sup>  
 (東京歯科大学口腔インプラント学講座<sup>1</sup>, 東京歯科大学口腔科学研究センター<sup>2</sup>, 東京歯科大学千葉歯科医療センター・総合診療科<sup>3</sup>)  
 The attachment evaluation of Streptococci on zirconia and titanium  
 ○Yukari Oda<sup>1,2</sup>, Tadashi Miura<sup>2</sup>, Fuyuka Nomoto<sup>1</sup>, Haruka Yasuoka<sup>1</sup>, Masahiro Egawa<sup>3</sup>, Taichi Ito<sup>1</sup>, Yasutomo Yajima<sup>1</sup>  
 (Department of Oral Maxillofacial and Implantology, Tokyo Dental College<sup>1</sup>, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College<sup>2</sup>, Division of General Dentistry, Chiba Dental Center, Tokyo Dental College<sup>3</sup>)
- P-27 ペプチド核酸による *Porphyromonas gingivalis* ならびに *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* に対する特異的増殖抑制法の検討  
 ○杉本 貞臣<sup>1</sup>, 前田 博史<sup>1</sup>, 至田 宗泰<sup>1</sup>, 西川 郁夫<sup>1</sup>, 北松 瑞生<sup>2</sup>  
 (大阪歯科大学口腔治療学講座<sup>1</sup>, 近畿大学理工学部応用科学科<sup>2</sup>)  
 Selective growth inhibition for *Porphyromonas gingivalis* and *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* by antisense peptide nucleic acid (PNA)  
 ○Sadaomi Sugimoto<sup>1</sup>, Hiroshi Maeda<sup>1</sup>, Muneyasu Shida<sup>1</sup>, Ikuo Nishikawa<sup>1</sup>, Mizuki Kitamatu<sup>2</sup>  
 (Department of Endodontics, Osaka Dental University<sup>1</sup>, Department of Applied Chemistry, Kinki University<sup>2</sup>)
- P-28 *P. gingivalis* 由来 LPS 及び酪酸の継続的な歯周組織内接種は、マウスの行動異常を惹起する  
 ○川瀬 貴博<sup>1</sup>, 中村 進一<sup>1</sup>, 豊田 淳<sup>2,3</sup>, 落合 邦康<sup>4</sup>, 塚原 隆充<sup>1</sup>  
 (栄養・病理学研究所<sup>1</sup>, 茨城大学農学部<sup>2</sup>, 東京農工大学大学院連合農学研究科<sup>3</sup>, 日本大学歯学部<sup>4</sup>)  
 Abnormal behavior is induced by consecutive injection of lipopolysaccharide and butyric acid to murine gingival tissue.  
 ○Takahiro Kawase<sup>1</sup>, Shin-ichi Nakamura<sup>1</sup>, Atsushi Toyoda<sup>2,3</sup>, Kuniyasu Ochiai<sup>4</sup>, Takamitsu Tsukahara<sup>1</sup>  
 (Kyoto Institute of Nutrition & Pathology<sup>1</sup>, College of Agriculture, Ibaraki University<sup>2</sup>, United Graduate School of Agricultural Science, Tokyo University of Agriculture and Technology<sup>3</sup>, Nihon University School of Dentistry<sup>4</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-29 骨誘導と抗菌性を有する窒化ケイ素セラミックの口腔インプラントへの応用  
○堀口 智史<sup>1,3</sup>, 足立 哲也<sup>1</sup>, 山本 俊郎<sup>1</sup>, Giuseppe Pezzotti<sup>2</sup>, 松田 修<sup>3</sup>, 金村 成智<sup>1</sup>  
(京都府立医科大学 歯科口腔科学<sup>1</sup>, 京都工芸繊維大学 セラミック物理学研究室<sup>2</sup>, 京都府立医科大学 免疫学<sup>3</sup>)  
Osteoinduction and antimicrobial activity of Silicon Nitride Ceramics  
○Satoshi Horiguchi<sup>1,3</sup>, Tetsuya Adachi<sup>1</sup>, Toshiro Yamamoto<sup>1</sup>, Giuseppe Pezzotti<sup>2</sup>,  
Osam Mazda<sup>3</sup>, Narisato Kanamura<sup>1</sup>  
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto Japan<sup>1</sup>, Ceramic Physics Laboratory, Kyoto Institute of Technology, Kyoto Japan<sup>2</sup>,  
Department of Immunology, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto Japan<sup>3</sup>)
- P-30 骨補填材を用いたGBRにおける純チタン製メンブレンの有効性について  
○石幡 浩志<sup>1</sup>, 須藤 瑞樹<sup>1</sup>, 向阪 幸彦<sup>1</sup>, 小松 秀裕<sup>1</sup>, 丸山 顕太郎<sup>1</sup>, 山田 聡<sup>1</sup>,  
長谷川 博<sup>2</sup>  
(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野<sup>1</sup>, 福島県立医科大学附属病院歯科口腔外科<sup>2</sup>)  
Evaluation of a Newly Designed Titanium Membrane for Guided Bone Regeneration in using several bone substitute *in vivo*  
○Hiroshi Ishihata<sup>1</sup>, Mizuki Suto<sup>1</sup>, Yukihiro Sakisaka<sup>1</sup>, Hidehiro Komatsu<sup>1</sup>,  
Kentaro Maruyama<sup>1</sup>, Satoru Yamada<sup>1</sup>, Hiroshi Hasegawa<sup>2</sup>  
(Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Dentistry and Oral Surgery, Fukushima University Hospital<sup>2</sup>)
- P-31 機能性モチーフ修飾自己組織化ペプチドハイドロゲル応用がラットの歯周組織欠損の治癒に及ぼす影響  
○松上 大亮<sup>1</sup>, 吉田 航<sup>1,2</sup>, 武内 崇博<sup>1</sup>, 備前島 崇浩<sup>1</sup>, 村上 侑<sup>1</sup>, 勢島 典<sup>1</sup>, 塩崎 昭美<sup>3</sup>,  
関谷 栄<sup>4</sup>, 齋藤 淳<sup>1,2</sup>  
(東京歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>, 東京歯科大学口腔科学研究センター<sup>2</sup>, 塩崎歯科医院<sup>3</sup>, 関谷栄歯科医院<sup>4</sup>)  
Effects of designer self-assembling peptide (SAP) nanofiber hydrogels on surgical periodontal defects in rats  
○Daisuke Matsugami<sup>1</sup>, Wataru Yoshida<sup>1,2</sup>, Takahiro Takeuchi<sup>1</sup>, Takahiro Bizenjima<sup>1</sup>,  
Tasuku Murakami<sup>1</sup>, Fumi Seshima<sup>1</sup>, Akemi Shiozaki<sup>3</sup>, Sakae Sekiya<sup>4</sup>, Atsushi Saito<sup>1,2</sup>  
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>1</sup>, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College<sup>2</sup>, Shiozaki Dental Clinic<sup>3</sup>, Sekiya Sakae Dental Clinic<sup>4</sup>)
- P-32 異なる骨移植材料を用いた再生組織に対する細菌感染の影響  
○野原 康平<sup>1</sup>, 松浦 孝典<sup>2</sup>, 秋月 達也<sup>2</sup>, 星 嵩<sup>1</sup>, 小野 彌<sup>2</sup>, アマル シュジャ アディン<sup>1</sup>,  
福場 駿介<sup>1</sup>, 岡田 宗大<sup>1</sup>, 森 祥太郎<sup>1</sup>, 佐藤 諒<sup>1</sup>, 和泉 雄一<sup>1</sup>  
(東京医科歯科大学歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学歯学部附属病院<sup>2</sup>)  
Effects of experimental periodontitis on regenerated periodontal tissue by bone grafts.  
○Kohei Nohara<sup>1</sup>, Takanori Matsuura<sup>2</sup>, Tatsuya Akizuki<sup>2</sup>, Shu Hoshi<sup>1</sup>, Wataru Ono<sup>2</sup>,  
Ammar Shujaa Addin<sup>1</sup>, Shunsuke Fukuba<sup>1</sup>, Munehiro Okada<sup>1</sup>, Shotaro Mori<sup>1</sup>,  
Ryo Sato<sup>1</sup>, Yuichi Izumi<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Dental Hospital, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>)



- P-33 新規GBR用純チタン製メンブレンの有用性について：βTCPを用いた*in vivo*での評価  
 ○須藤 瑞樹<sup>1</sup>, 石幡 浩志<sup>1</sup>, 向阪 幸彦<sup>1</sup>, 山田 聡<sup>1</sup>, 長谷川 博<sup>2</sup>  
 (東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野<sup>1</sup>, 福島県立医科大学附属病院歯科口腔外科<sup>2</sup>)  
 Evaluation of a Newly Designed Titanium Membrane for Guided Bone Regeneration : In using Beta-Tricalcium Phosphate *in vivo*  
 ○Mizuki Suto<sup>1</sup>, Hiroshi Ishihata<sup>1</sup>, Yukihiko Sakisaka<sup>1</sup>, Satoru Yamada<sup>1</sup>, Hiroshi Hasegawa<sup>2</sup>  
 (Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Dentistry and Oral Surgery, Fukushima Medical University Hospital<sup>2</sup>)
- P-34 *in vivo*での新規GBR用純チタン製メンブレンの有効性について  
 ○向阪 幸彦<sup>1</sup>, 石幡 浩志<sup>1</sup>, 須藤 瑞樹<sup>1</sup>, 小松 秀裕<sup>1</sup>, 丸山 顕太郎<sup>1</sup>, 山田 聡<sup>1</sup>, 長谷川 博<sup>2</sup>  
 (東北大学大学院歯学研究科 口腔生物学講座 歯内歯周治療学分野<sup>1</sup>, 福島県立医科大学附属病院 歯科口腔外科<sup>2</sup>)  
 Evaluation of a Newly Designed Titanium Membrane for Guided Bone Regeneration *in vivo*  
 ○Yukihiko Sakisaka<sup>1</sup>, Hiroshi Ishihata<sup>1</sup>, Mizuki Suto<sup>1</sup>, Hidehiro Komatsu<sup>1</sup>, Kentaro Maruyama<sup>1</sup>, Satoru Yamada<sup>1</sup>, Hiroshi Hasegawa<sup>2</sup>  
 (Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Dentistry and Oral Surgery, Fukushima Medical University Hospital<sup>2</sup>)
- P-35 Er: YAGレーザーによるインプラント周囲炎に対するLPS除去, および再生外科治療の効果について  
 ○小松 康高<sup>1</sup>, 安田 忠司<sup>2</sup>, 高橋 貫之<sup>3</sup>, 久保田 健彦<sup>1</sup>, 山本 敦彦<sup>2,4</sup>, 津守 紀昌<sup>3</sup>, 渋谷 俊昭<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>3</sup>, 吉江 弘正<sup>1</sup>  
 (新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野<sup>1</sup>, 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野<sup>2</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>3</sup>, 医療法人成仁会藤沢台山本歯科<sup>4</sup>)  
 Effectiveness of Er: YAG laser in removal of lipopolysaccharides from infected implant surface, and in regenerative surgical therapy for peri-implantitis.  
 ○Yasutaka Komatsu<sup>1</sup>, Tadashi Yasuda<sup>2</sup>, Tsurayuki Takahashi<sup>3</sup>, Takehiko Kubota<sup>1</sup>, Atsuhiko Yamamoto<sup>2,4</sup>, Norimasa Tsumori<sup>3</sup>, Toshiaki Shibutani<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>3</sup>, Hiromasa Yoshie<sup>1</sup>  
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Asahi University, School of Dentistry<sup>2</sup>, Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>3</sup>, Fujisawadai, Yamoto Dental Office<sup>4</sup>)
- P-36 イヌ根分岐部Ⅱ級骨欠損におけるサンゴ外骨格由来骨補填材の可能性  
 ○田幡 元<sup>1</sup>, 岡村 友玄<sup>2</sup>, 西川 哲成<sup>3</sup>, 富永 和也<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>1</sup>  
 (大阪歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>, 大阪歯科大学口腔病理学講座<sup>2</sup>, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室<sup>3</sup>)  
 Possibility of scaffolds derived from coral exoskeleton into dog for class II furcation bone defect.  
 ○Hajime Tabata<sup>1</sup>, Tomoharu Okamura<sup>2</sup>, Tetsunari Nishikawa<sup>3</sup>, Kazuya Tominaga<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>1</sup>  
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>1</sup>, Department of Oral Pathology, Osaka Dental University<sup>2</sup>, Department of Innovations in Dental Education, Osaka Dental University<sup>3</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-37 歯周組織再生治療におけるヒトリコンビナント線維芽細胞増殖因子 (rhFGF-2) と骨移植材の併用効果について  
○福場 駿介<sup>1</sup>, 秋月 達也<sup>2</sup>, 松浦 孝典<sup>2</sup>, 小野 彌<sup>1</sup>, 岡田 宗大<sup>1</sup>, 野原 康平<sup>1</sup>, 森 祥太郎<sup>1</sup>, 佐藤 諒<sup>1</sup>, 星 嵩<sup>1</sup>, アマル シュジャ アディン<sup>1</sup>, 丸山 起一<sup>3</sup>, 和泉 雄一<sup>1</sup>  
(東京医科歯科大学歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 歯周病外来<sup>2</sup>, 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 歯科総合診療部<sup>3</sup>)  
The effect of recombinant human fibroblast growth factor-2 on bone grafts for periodontal regeneration  
○Shunsuke Fukuba<sup>1</sup>, Tatsuya Akizuki<sup>2</sup>, Takanori Matsuura<sup>2</sup>, Wataru Ono<sup>1</sup>, Munehiro Okada<sup>1</sup>, Kohei Nohara<sup>1</sup>, Shotaro Mori<sup>1</sup>, Ryo Sato<sup>1</sup>, Shu Hoshi<sup>1</sup>, Ammar Shujaa Addin<sup>1</sup>, Kiichi Maruyama<sup>3</sup>, Yuichi Izumi<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Periodontics, Dental Hospital, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>, Oral Diagnosis and General Dentistry, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University<sup>3</sup>)
- P-38 歯周病口臭に対するグルコン酸銅の有効性検討  
○高橋 雅人<sup>1</sup>, 成松 三四郎<sup>2</sup>, 飯島 浩<sup>1</sup>, 柴崎 顕一郎<sup>1</sup>  
(ライオン株式会社オーラルケア研究所<sup>1</sup>, ライオン株式会社薬品研究所<sup>2</sup>)  
Effects of copper gluconate on oral malodor  
○Masato Takahashi<sup>1</sup>, Sanshiro Narimatsu<sup>2</sup>, Hiroshi Iijima<sup>1</sup>, Ken-ichiro Shibasaki<sup>1</sup>  
(Oral Care Research Laboratories, Research & Development Headquarters, Lion Corporation<sup>1</sup>, Pharmaceutical Research Laboratories, Reserch & Development Headquarters, Lion Corporation<sup>2</sup>)
- P-39 塩化セチルピリジニウム配合含嗽剤を用いた歯周ポケットの超音波洗浄効果におよぼす口腔清掃の影響  
○鷺巣 太郎, 菅谷 勉  
(北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学講座 歯周・歯内療法学教室)  
Influence of oral hygiene on the efficacy of ultrasonic irrigation with cetylpyridinium chloride mouth rinse on periodontal pockets.  
○Taro Washizu, Tsutomu Sugaya  
(Department of Periodontology and Endodontology, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University)
- P-40 PCR法を用いた歯周病菌 *Porphyromonas gingivalis* 検出装置の開発  
○辻 勇輔<sup>1</sup>, 下倉 敏裕<sup>1</sup>, 関根 伸一<sup>2</sup>  
(ヤマトエスロン株式会社<sup>1</sup>, 大阪大学<sup>2</sup>)  
Development of the device with PCR method detecting *Porphyromonas gingivalis*  
○Yusuke Tsuji<sup>1</sup>, Toshihiro Shimokura<sup>1</sup>, Shinichi Sekine<sup>2</sup>  
(YAMATO-ESULON CO., LTD.<sup>1</sup>, Osaka University<sup>2</sup>)
- P-41 新規BANA分解酵素検出キット・アドチェックの評価 —第二報—  
○臼井 通彦, 笠井 信吾, 中島 啓介, 西原 達次  
(九州歯科大学)  
Evaluation of a novel detection kit for N-benzoyl-DL-arginine peptidase -2nd Report—  
○Michihiko Usui, Shingo Kasai, Keisuke Nakashima, Tatsuji Nishihara  
(Kyushu Dental University)



- P-42 侵襲性歯周炎患者の血漿エクソソーム由来microRNAの発現解析  
 ○高木 美奈<sup>1</sup>, 山本 直史<sup>2</sup>, 河村 麻理<sup>2</sup>, 高知 信介<sup>1</sup>, 山城 圭介<sup>1</sup>, 大森 一弘<sup>2</sup>,  
 江口 傑徳<sup>3</sup>, 十川 千春<sup>3</sup>, 高柴 正悟<sup>1</sup>  
 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>1</sup>, 岡山大学病院歯周科<sup>2</sup>, 岡山大学  
 大学院医歯薬学総合研究科 歯科薬理学分野<sup>3</sup>)
- Expression profiling of plasma exosomal microRNAs in aggressive periodontitis patients  
 ○Mina Takaki<sup>1</sup>, Tadashi Yamamoto<sup>2</sup>, Mari Kawamura<sup>2</sup>, Shinsuke Kochi<sup>1</sup>,  
 Keisuke Yamashiro<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>2</sup>, Takanori Eguchi<sup>3</sup>, Chiharu Sogawa<sup>3</sup>,  
 Shogo Takashiba<sup>1</sup>  
 (Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate  
 School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Department of  
 Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital<sup>2</sup>, Department of Dental  
 Pharmacology, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and  
 Pharmaceutical Sciences<sup>3</sup>)
- P-43 インプラント周囲炎の発症率と口腔清掃状態との関連についての調査研究  
 ○阪本 貴司<sup>1,2</sup>, 森川 紗里<sup>1</sup>, 富久 藍子<sup>1</sup>, 阪本 勇紀<sup>1</sup>, 阪本 久瑠実<sup>1</sup>, 山田 貴子<sup>1</sup>  
 (医療法人 白鵬会 歯周病研修施設<sup>1</sup>, 大阪口腔インプラント研究会<sup>2</sup>)
- Study on the relation between the prevalence rate of peri-implantitis and the oral hygiene.  
 ○Takashi Sakamoto<sup>1,2</sup>, Sari Morikawa<sup>1</sup>, Aiko Tomihisa<sup>1</sup>, Yuki Sakamoto<sup>1</sup>,  
 Kurumi Sakamoto<sup>1</sup>, Takako Yamada<sup>1</sup>  
 (Iryouhoujin Hakuhokai Periodontology Training Facility<sup>1</sup>, Osaka Academy of Oral  
 Implantology<sup>2</sup>)
- P-44 遊離歯肉移植術後の口腔関連QOLと疼痛の評価  
 ○鈴木 允文<sup>1</sup>, 小玉 治樹<sup>1</sup>, 竹ノ谷 淳<sup>1,2</sup>, 杉山 雄一郎<sup>1,2</sup>, 脇田 有貴<sup>1</sup>, 夏堀 壮一郎<sup>1</sup>,  
 市村 光<sup>1</sup>, 林 丈一朗<sup>1</sup>, 申 基喆<sup>1</sup>  
 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 明海大学PDI埼玉歯科診療所<sup>2</sup>)
- The evaluation of oral health-related quality of life and pain after free gingival graft  
 ○Takafumi Suzuki<sup>1</sup>, Haruki Kodama<sup>1</sup>, Jun Takenoya<sup>1,2</sup>, Yuichiro Sugiyama<sup>1,2</sup>,  
 Yuki Wakita<sup>1</sup>, Soichiro Natubori<sup>1</sup>, Kou Ichimura<sup>1</sup>, Joichiro Hayashi<sup>1</sup>, Kitetsu Shin<sup>1</sup>  
 (Meikai University School of Dentistry Division of Periodontology, Department of Oral  
 Biology and Tissue Engineering<sup>1</sup>, Meikai University Post Doctoral Institute Saitama  
 Dental Clinic<sup>2</sup>)

ポスター会場（第1日）

- P-45 歯周病原細菌によるヒトと伴侶動物イヌとの人獣共通感染症検査の研究  
○田井 真砂子<sup>1</sup>, 伊東 孝<sup>2</sup>, 平山 晴子<sup>3</sup>, 矢田 範夫<sup>3</sup>, 小川 寛人<sup>4</sup>, 田村 和也<sup>1</sup>,  
伊東 有希<sup>5</sup>, 大久保 圭祐<sup>5</sup>, 伊東 昌洋<sup>1</sup>, 中村 心<sup>1</sup>, 岡本 憲太郎<sup>1</sup>, 平井 公人<sup>5</sup>,  
山城 圭介<sup>1</sup>, 大森 一弘<sup>5</sup>, 山本 直史<sup>5</sup>, 樺木 勝巳<sup>3</sup>, 高柴 正悟<sup>1</sup>  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野<sup>1</sup>, 厚生労働省医政局経済課医療機器政策室<sup>2</sup>, 岡山大学自然生命科学研究支援センター動物資源部門<sup>3</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病原ウイルス学分野<sup>4</sup>, 岡山大学病院歯周科<sup>5</sup>)  
Study on examination for zoonoses between humans and companion animal dogs caused by periodontopathic bacteria  
○Masako Tai<sup>1</sup>, Takashi Ito<sup>2</sup>, Haruko Hirayama<sup>3</sup>, Norio Yata<sup>3</sup>, Hirohito Ogawa<sup>4</sup>,  
Kazuya Tamura<sup>1</sup>, Yuki Ito<sup>5</sup>, Keisuke Okubo<sup>5</sup>, Masahiro Ito<sup>1</sup>, Shin Nakamura<sup>1</sup>,  
Kentarō Okamoto<sup>1</sup>, Kimito Hirai<sup>5</sup>, Keisuke Yamashiro<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>5</sup>,  
Tadashi Yamamoto<sup>5</sup>, Katsumi Mominoki<sup>3</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>  
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Ministry of Health, Labor and Welfare Medical Politics Economic Section Medical Equipment Policy Office<sup>2</sup>, Department of Animal Resources, Advanced Science Research Center, Okayama University<sup>3</sup>, Department of Virology, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>4</sup>, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital<sup>5</sup>)
- P-46 オミックス情報のデータシェアリングによる歯周炎のメカニズム解明と全身疾患との関連についての解析  
○鈴木 麻美, 角田 憲祐, 小川 智久  
(日本歯科大学 附属病院 総合診療科)  
Investigation for Biomedical Mechanisms between Periodontitis and Systemic Diseases with Sharing Analysis of Omics Data  
○Asami Suzuki, Norihiro Tsunoda, Tomohisa Ogawa  
(Division of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital at Tokyo)
- P-47 ICTを活用した歯科衛生士による要介護高齢者の口腔健康管理について  
○三浦 久美子<sup>1</sup>, 尾崎 和美<sup>2</sup>, 柳沢 志津子<sup>3</sup>, 白山 靖彦<sup>4</sup>, 藤原 奈津美<sup>2</sup>  
(社会福祉法人 信輪会<sup>1</sup>, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野<sup>2</sup>, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健福祉学分野<sup>3</sup>, 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域医療福祉学分野<sup>4</sup>)  
Effective and efficient work flows of professional oral health care at elderly care facilities by ICT utilization  
○Kumiko Miura<sup>1</sup>, Kazumi Ozaki<sup>2</sup>, Shizuko Yanagisawa<sup>3</sup>, Yasuhiko Shirayama<sup>4</sup>,  
Natsumi Fujiwara<sup>2</sup>  
(Shinwakai Social Welfare Corporation<sup>1</sup>, Department of Oral Health Care Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School<sup>2</sup>, Department of Oral Health Science and Social Welfare, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School<sup>3</sup>, Department of Community Medical Welfare, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School<sup>4</sup>)



P-48

要援護者の個別課題を共有・管理するICTシステムの開発

○尾崎 和美<sup>1</sup>, 濱田 邦美<sup>2</sup>, 湯浅 雅志<sup>3</sup>, 藤原 奈津美<sup>1</sup>(徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野<sup>1</sup>, 那賀町相生包括ケアセンター<sup>2</sup>, 那賀町地域包括支援センター<sup>3</sup>)

The application of ICT for sharing and managing individual needs of community residents

○Kazumi Ozaki<sup>1</sup>, Kunimi Hamada<sup>2</sup>, Masashi Yuasa<sup>3</sup>, Natsumi Fujiwara<sup>1</sup>(Department of Oral Health Care Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School<sup>1</sup>, Naka-cho Aoi Integrated Community Care Center<sup>2</sup>, Naka-cho Community General Support Center<sup>3</sup>)

P-49

歯周病患者における機能指標としての咀嚼機能検査の有用性について

○宮沢 春菜<sup>1</sup>, 中島 貴子<sup>7</sup>, 松川 由実<sup>1</sup>, 清水 伸太郎<sup>3</sup>, 古市 保志<sup>3</sup>, 根本 英二<sup>4</sup>, 高井 英樹<sup>5</sup>, 中山 洋平<sup>5</sup>, 小方 頼昌<sup>5</sup>, 岩崎 拓也<sup>6</sup>, 石原 裕一<sup>6</sup>, 大井 麻子<sup>7</sup>, 齋藤 淳<sup>7</sup>, 藤原 千春<sup>8</sup>, 村上 伸也<sup>8</sup>, 畑中 加珠<sup>9</sup>, 高柴 正悟<sup>9</sup>, 武田 克浩<sup>10</sup>, 藤田 剛<sup>10</sup>, 栗原 英見<sup>10</sup>, 山崎 和久<sup>2</sup>(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野<sup>1</sup>, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野<sup>2</sup>, 北海道医療大学歯学部 歯周歯内治療学分野<sup>3</sup>, 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座 歯内歯周治療学分野<sup>4</sup>, 日本大学松戸歯学部 歯周治療学講座<sup>5</sup>, 松本歯科大学 歯科保存学講座<sup>6</sup>, 東京歯科大学 歯周病学講座<sup>7</sup>, 大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学(口腔治療学教室)<sup>8</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>9</sup>, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室<sup>10</sup>)

Availability of masticatory function test for functional indicator of patients with periodontal disease

○Haruna Miyazawa<sup>1</sup>, Takako Nakajima<sup>7</sup>, Yumi Matsukawa<sup>1</sup>, Shintaro Shimizu<sup>3</sup>, Yasushi Furuichi<sup>3</sup>, Eiji Nemoto<sup>4</sup>, Hideki Takai<sup>5</sup>, Yohei Nakayama<sup>5</sup>, Yorimasa Ogata<sup>5</sup>, Takuya Iwasaki<sup>6</sup>, Yuichi Ishihara<sup>6</sup>, Asako Makino-Oi<sup>7</sup>, Atsushi Saito<sup>7</sup>, Chiharu Fujihara<sup>8</sup>, Shinya Murakami<sup>8</sup>, Kazu Hatanaka<sup>9</sup>, Shogo Takashiba<sup>9</sup>, Katsuhiko Takeda<sup>10</sup>, Tsuyoshi Fujita<sup>10</sup>, Hidemi Kurihara<sup>10</sup>, Kazuhisa Yamazaki<sup>2</sup>(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>, Division of Periodontology & Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido<sup>3</sup>, Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>4</sup>, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>5</sup>, Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University<sup>6</sup>, Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>7</sup>, Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry<sup>8</sup>, Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>9</sup>, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University<sup>10</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-50                   β-グリチルレチン酸配合αゲル製剤が歯肉炎症に及ぼす影響  
○佐藤 佳昌<sup>1</sup>, 藤中 英剛<sup>2</sup>, 浅田 拓也<sup>1</sup>, 千葉 厚子<sup>1</sup>, 中津 晋<sup>1</sup>, 西脇 圭亮<sup>1</sup>, 田島 直樹<sup>1</sup>,  
高部 百合絵<sup>1</sup>, 矢納 義高<sup>1</sup>  
(花王株式会社 開発研究第2セクター パーソナルヘルスケア研究所<sup>1</sup>, 花王株式会社 開発  
研究第1セクター スキンケア研究所<sup>2</sup>)  
Effect of alpha-gel toothpaste containing beta-glycyrrhetic acid on gingival inflammation  
○Kayo Sato<sup>1</sup>, Hidetake Fujinaka<sup>2</sup>, Takuya Asada<sup>1</sup>, Atsuko Chiba<sup>1</sup>, Susumu Nakatsu<sup>1</sup>,  
Keisuke Nishiwaki<sup>1</sup>, Naoki Tajima<sup>1</sup>, Yurie Takabe<sup>1</sup>, Yoshitaka Yanou<sup>1</sup>  
(Kao Corporation R&D-Development Research-Personal Health Care Products  
Research<sup>1</sup>, Kao Corporation R&D-Development Research-Skin Care Products  
Research<sup>2</sup>)
- P-51                   歯周基本治療における歯肉溝滲出液中サイトカイン量の変化  
○笠井 信吾, 鬼塚 理, 石松 倫枝, 菅田 祐應, 工藤 崇裕, 花谷 智哉, 中村 太志,  
白井 通彦, 中島 啓介  
(九州歯科大学歯周病学分野)  
Cytokine profile changes in gingival crevicular fluid on initial periodontal therapy  
○Shingo Kasai, Satoru Onizuka, Michie Ishimatsu, Yuo Sugata, Takahiro Kudo,  
Tomoya Hanatani, Taiji Nakamura, Michihiko Usui, Keisuke Nakashima  
(Division of Periodontal., Kyusyu Dental University)
- P-52                   生活習慣病患者における心臓血管イベントとApolipoprotein Hに対する自己抗体の関係  
○加藤 幸紀<sup>1</sup>, 長澤 敏行<sup>2</sup>, 清水 伸太郎<sup>1</sup>, 渡邊 裕之<sup>1</sup>, 寺田 裕<sup>3</sup>, 森 真理<sup>3</sup>, 辻 昌宏<sup>4</sup>,  
古市 保志<sup>1</sup>  
(北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野<sup>1</sup>, 北海道医療大学  
歯学部 総合教育学系 臨床教育管理運営分野<sup>2</sup>, 北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再  
建学系 高度先進保存学分野<sup>3</sup>, 北海道医療大学 個体差医療科学センター 医学部門内科学  
系<sup>4</sup>)  
Association between autoantibody against apolipoprotein H and cardiovascular events in  
patients with lifestyle-related diseases.  
○Satsuki Kato<sup>1</sup>, Toshiyuki Nagasawa<sup>2</sup>, Shintaro Shimizu<sup>1</sup>, Hiroyuki Watanabe<sup>1</sup>,  
Yutaka Terada<sup>3</sup>, Mari Mori<sup>3</sup>, Masahiro Tsuji<sup>4</sup>, Yasushi Furuichi<sup>1</sup>  
(Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology,  
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido<sup>1</sup>, Department of Integrated  
Dental Education, Division of Advanced Clinical Education, School of Dentistry, Health  
Sciences University of Hokkaido<sup>2</sup>, Department of Oral Rehabilitation, Division of  
General Dental Sciences, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido<sup>3</sup>,  
Department of Medicine, Division of Internal Medicine, Institute of Personalized Medical  
Science, Health Sciences University of Hokkaido<sup>4</sup>)
- P-53                   インプラント治療におけるリスクファクターの明確化 ―唾液を用いた歯周病関連細菌検査―  
○野本 冬歌, 伊藤 太一, 守 源太郎, 小田 由香里, 矢島 安朝  
(東京歯科大学)  
Clarification of risk factor in implant treatment  
○Fuyuka Nomoto, Taichi Ito, Gentaro Mori, Yukari Oda, Yasutomo Yajima  
(Tokyo Dental College)



- P-54 歯周病模型に対する従来法印象とデジタル印象法の再現性についての評価  
 ○杉原 俊太郎<sup>1</sup>, 大野 晃教<sup>2</sup>, 井上 絵理香<sup>3</sup>, 清宮 一秀<sup>3</sup>, 丸尾 勝一郎<sup>2</sup>, 星 憲幸<sup>2</sup>,  
 両角 俊哉<sup>1</sup>, 木本 克彦<sup>2</sup>, 三辺 正人<sup>1</sup>  
 (神奈川県川崎市立歯科大学口腔総合医療学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 神奈川県川崎市立歯科大学口腔総合医療学講座補綴・インプラント学<sup>2</sup>, 神奈川県川崎市立歯科大学総合歯科学講座<sup>3</sup>)  
 Analysis of reproducibility of conventional and digital methods for periodontal disease model  
 ○Shuntaro Sugihara<sup>1</sup>, Akinori Ohno<sup>2</sup>, Erika Inoue<sup>3</sup>, Kazuhide Seimiya<sup>3</sup>,  
 Katsuchirou Maruo<sup>2</sup>, Noriyuki Hoshi<sup>2</sup>, Toshiya Morozumi<sup>1</sup>, Katsuhiko Kimoto<sup>2</sup>,  
 Masato Minabe<sup>1</sup>  
 (Division of Periodontology Department of Oral Interdisciplinary Medicine Kanagawa Dental University<sup>1</sup>, Department of Oral Interdisciplinary Medicine Kanagawa Dental University Prosthodontics & Oral Implantology<sup>2</sup>, Division of General Dentistry Kanagawa Dental University<sup>3</sup>)
- P-55 音波ブラシによる隣接面プラーク除去効率の評価  
 ○佐藤 博紀, 須藤 明日香, 和泉 雄一  
 (東京医科歯科大学 歯周病学分野)  
 Assessment of Adjacent Plaque Removal Efficiency by Sonic Brush  
 ○Hiroki Sato, Asuka Sudo, Yuichi Izumi  
 (Department of Periodontology, Tokyo Medical and Dental University)
- P-56 ソラデーN4<sup>®</sup>のプラーク除去効果について  
 ○吉峰 正彌<sup>1</sup>, 河野 亮子<sup>1</sup>, 本間 友千佳<sup>1</sup>, 春日 美理依<sup>1</sup>, 後藤 祐香<sup>1</sup>, 山崎 廉平<sup>1</sup>,  
 岡崎 加奈<sup>1</sup>, 小木曾 令実<sup>1</sup>, 鴨井 久博<sup>1</sup>, 浅木 英理<sup>2</sup>  
 (日本医科大学千葉北総病院歯科<sup>1</sup>, 浅木歯科医院<sup>2</sup>)  
 The effect of dental plaque removal of Soladey N4<sup>®</sup>  
 ○Masaya Yoshimine<sup>1</sup>, Ryoko Kono<sup>1</sup>, Yuchika Homma<sup>1</sup>, Mirii Kasuga<sup>1</sup>, Yuka Goto<sup>1</sup>,  
 Rempei Yamazaki<sup>1</sup>, Kana Okazaki<sup>1</sup>, Remi Ogiso<sup>1</sup>, Hisahiro Kamoi<sup>1</sup>, Eri Asaki<sup>2</sup>  
 (Nippon Medical School Chiba Hokusoh Hospital Dental Clinic<sup>1</sup>, Asaki Dental Clinic<sup>2</sup>)
- P-57 Webアプリを利用した臨床実習学生意識調査結果  
 —愛知学院大学歯学部歯周病学ケースについて—  
 ○菱川 敏光<sup>1</sup>, 山本 弦太<sup>1</sup>, 林 潤一郎<sup>1</sup>, 山田 章三<sup>1</sup>, 相野 誠<sup>1</sup>, 藤村 岳樹<sup>1</sup>, 西田 英作<sup>1</sup>,  
 神谷 洋介<sup>1</sup>, 稲垣 幸司<sup>2</sup>, 福田 光男<sup>1</sup>, 菊池 毅<sup>1</sup>, 三谷 章雄<sup>1</sup>  
 (愛知学院大学歯学部歯周病学講座<sup>1</sup>, 愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科<sup>2</sup>)  
 Student survey using a web application at Aichi Gakuin University School of Dentistry -  
 Results on clinical practice and periodontal clinical cases -  
 ○Toshimitsu Hishikawa<sup>1</sup>, Genta Yamamoto<sup>1</sup>, Jun-ichiro Hayashi<sup>1</sup>, Shouzou Yamada<sup>1</sup>,  
 Makoto Aino<sup>1</sup>, Takeki Fujimura<sup>1</sup>, Eisaku Nishida<sup>1</sup>, Yosuke Kamiya<sup>1</sup>, Koji Inagaki<sup>2</sup>,  
 Mitsuo Fukuda<sup>1</sup>, Takeshi Kikuchi<sup>1</sup>, Akio Mitani<sup>1</sup>  
 (Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University<sup>1</sup>,  
 Department of Dental Hygiene, Aichi Gakuin University Junior College<sup>2</sup>)
- P-58 3D printed polycaprolactone scaffold mixed with  $\beta$ -tricalcium phosphate as a bone regenerative material in rabbit calvarial defects  
 ○Alharthi Waleed<sup>1</sup>, Hyoung-Chul Pae<sup>1</sup>, Joo-Hyun Kang<sup>1</sup>, Jae-Kook Cha<sup>1</sup>, Jung-Seok Lee<sup>1</sup>,  
 Jeong-Won Paik<sup>1</sup>, Ui-won Jung<sup>1</sup>, Seong-Ho Choi<sup>1</sup>, Byung-Hoon Kim<sup>2</sup>  
 (Department of Periodontology, Reseach Institute of Periodontal Regeneration, Yonsei University, College of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Dental Materials, School of Dentistry, Chosun University<sup>2</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-59 Concentrated Growth Factor (CGF) utilization on Periodontal Defect Case Series: A Future Direction of Periodontal Treatment?  
○Erni Noor, Mohd Salman Masri, Nurul Ain Mohd Yusof  
(Faculty of Dentistry, Campus Sg Buloh, University Technology MARA (UiTM))
- P-60 Evaluation of various prosthetic types in anterior dental implants  
○Helen Hyein Kweon, Byoung-Heon Kim, Bo-Ah Lee, Young-Taek Kim  
(Department of Periodontology & Dentistry, National Health Insurance Service Ilsan Hospital)
- P-61 Bone regeneration using DOPA (3,4-dihydroxyphenylalanine) as bone adhesive with collagen membrane and block-type DPBM(deproteinized porcine bone mineral)  
○Inpyo Hong, Joo Hyun Kang, Hyoung-Chul Pae, Jae-Kook Cha, Jung-Seok Lee, Jeong-Won Paik, Ui-won Jung, Seong-Ho Choi  
(Department of Periodontology, Reseach Institute of Periodontal Regeneration, Yonsei University, College of Dentistry)
- P-62 Ridge Augmentation Using Titanium Mesh and Allogenic Bone Graft  
○Se Jin Sung, Kyung Min Kang, Keon Il Yang, Won Pyo Lee, Byung Ock Kim, Sang Joun Yu  
(Department of Periodontology, School of Dental Science, Chosun University)
- P-63 The root coverage on lower anterior teeth using the tunnel technique and partial epithelialized connective tissue graft  
○Kyung Min Kang, Se Jin Sung, Keon Il Yang, Won Pyo Lee, Byung Ock Kim, Sang Joun Yu  
(Department of Periodontology, School of Dental Science, Chosun University)
- P-64 Quantification of dental plaque using quantitative light-induced fluorescence technology  
○Hee-Eun Kim<sup>1</sup>, Sun-Young Han<sup>2</sup>, Eun-Song Lee<sup>3</sup>, Seong-Ho Choi<sup>4</sup>, Baek-Il Kim<sup>3</sup>  
(Department of Dental Hygiene, Gachon University College of Health Science, Korea<sup>1</sup>, Department of Dental Hygiene, Yonsei University Wonju College of Medicine, Korea<sup>2</sup>, Department of Preventive Dentistry & Public Oral Health, BK21 PLUS Project, Oral Science Research Institute, Yonsei University College of Dentistry, Korea<sup>3</sup>, Department of Periodontology, Research Institute for Periodontal Regeneration, Yonsei University College of Dentistry, Korea<sup>4</sup>)
- P-65 The effect of high low-density lipoprotein cholesterol levels on gingival inflammation in adults aged 40 years or older  
○Jun Seon Choi  
(Department of Dental Hygiene, Gachon University, College of Health Science)
- P-66 BMP7-overexpressing bone marrow-derived mesenchymal stem cells contribute to periodontal tissue regeneration in periodontitis of rats  
○Yang-Hun Jung<sup>1</sup>, Yun Shin Chung<sup>1</sup>, Soon Min Lee<sup>2</sup>, Hey-Yon Kim<sup>2</sup>, Mi-Seon Goh<sup>1</sup>, Jeong-Ho Yun<sup>1,3</sup>  
(Department of Periodontology, Chonbuk National University College of Dentistry, Jeonju, Republic of Korea<sup>1</sup>, Department of Stem Cell Therapy, SL BIGEN, Seongnam, Republic of Korea<sup>2</sup>, Research Institute of Clinical Medicine of Chonbuk National University-Biomedical Research Institute of Chonbuk National University Hospital, Jeonju, Republic of Korea<sup>3</sup>)



P-67

Nd: YAGレーザーによるヒト歯周組織の創傷治癒促進に関する検討

○丸山 昂介<sup>1</sup>, 外山 淳史<sup>2</sup>, 清水 豊<sup>1,3</sup>, 両角 祐子<sup>1</sup>, 佐藤 聡<sup>1,2,4</sup>

(日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座<sup>1</sup>, 日本歯科大学新潟生命歯学研究科歯周機能治療学<sup>2</sup>, 日本歯科大学新潟病院総合診療科<sup>3</sup>, 日本歯科大学先端研究センター再生医療学<sup>4</sup>)

Analysis of promotion of wound healing of human periodontal tissue by Nd: YAG laser

○Kosuke Maruyama<sup>1</sup>, Atsushi Toyama<sup>2</sup>, Yutaka Shimizu<sup>1,3</sup>, Yuko Morozumi<sup>1</sup>, Soh Sato<sup>1,2,4</sup>

(Department of Periodontology School of Life Dentistry at Niigata The Nippon Dental University<sup>1</sup>, Periodontology, Graduate School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University<sup>2</sup>, Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital<sup>3</sup>, Division of Cell Regeneration and Transplantation, The Nippon Dental University<sup>4</sup>)

P-68

歯周病原細菌のジペプチジルペプチダーゼ4活性によるインクレチン分解能

○中里 茉那美, 佐々木 大輔, 相原 恵子, 千葉 学, 永田 光, 奥山 和枝, 飯塚 章子, 八重柏 隆

(岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野)

Degradation of incretin by the prokaryotic dipeptidyl-peptidase 4 from periodontopathic bacteria

○Manami Nakasato, Daisuke Sasaki, Keiko Aihara, Manabu Chiba, Hikaru Nagata, Kazue Okuyama, Akiko Iizuka, Takashi Yaegashi

(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of dentistry, Iwate Medical University)

**展示会場（リーガロイヤルホテル大阪  
タワーウイング2F ラウンジ, タワーウイング3F 桂・蔦）**

**企業展示（10:00~18:00）**

A会場（第2日）

## A会場（リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング3F 光琳）

第2日 10月27日（土）

### 倫理委員会企画講演（8：30～9：20）

座長 岩手医科大学 歯科保存学講座 歯周療法学分野 八重柏 隆 先生  
最近の医学系研究倫理に関わる法令の改正について  
－日本口腔インプラント学会における倫理審査の経験から－  
大阪歯科大学歯学部 口腔インプラント学講座 馬場 俊輔 先生

### 特別講演II（9：40～11：10）

座長 奥羽大学歯学部 歯科保存学講座歯周病学分野 高橋 慶壮 先生  
Soft Tissue Management in Implant Dentistry  
Dean & Professor, College of Oral Medicine, Taipei Medical College  
Prof. Dayen Peter Wang

### ランチセッションIII（11：20～12：10）

共催：株式会社デンタリード  
座長 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野 三辺 正人 先生  
歯周病ハイリスク・アプローチにおける細菌検査の応用と展望  
Institut Clinident社 CEO Dr. Franck Chaubron

### シンポジウムIII（13：00～14：10）

#### 歯周病治療を基盤とした患者福祉の追及

座長 大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座 梅田 誠 先生  
糖尿病と歯周病  
一般社団法人 大阪府歯科医師会 太田 謙司 先生  
歯周治療を中心とした全身疾患管理は、クリニックでも病院でも経営的に成功する  
広域医療法人会長 吉野 敏明 先生  
明日を見つめるマネジメント体制 ～歯科医療の未来をつくるグループ化の提言～  
医療法人グループ光風会／愛知学院大学歯学部 大野 友三 先生

**SYIA発表・最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式**（14：20～14：30）**認定医・専門医教育講演**（14：30～15：20）

座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

根分岐部病変の治療

岩手医科大学 歯科保存学講座 歯周療法学分野 八重柏 隆 先生

**B会場（リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング3F ロイヤルホール）****一般演題回演4 O-21～O-23**（8：50～9：20）

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 野口 和行 先生

O-21

リポ多糖およびペプチドグリカン局所投与マウス歯槽骨面上の破骨細胞形成への炎症性および抗炎症性サイトカインの関与

○尾崎 幸生<sup>1</sup>, 岸本 隆明<sup>1</sup>, 山下 恭徳<sup>1</sup>, エスエム ジャウディン<sup>1</sup>, 樋口 加奈子<sup>1</sup>,  
金子 高士<sup>2</sup>, 吉村 篤利<sup>1</sup>（長崎大学 歯周歯内治療学講座<sup>1</sup>, 福岡歯科大学 口腔医療センター<sup>2</sup>）

Involvement of pro- and anti-inflammatory cytokines in the osteoclast formation on alveolar bone surface of mice topically injected with lipopolysaccharide or peptidoglycan

○Yukio Ozaki<sup>1</sup>, Takaaki Kishimoto<sup>1</sup>, Yasunori Yamashita<sup>1</sup>, Sm Ziauddin<sup>1</sup>,  
Kanao Higuchi<sup>1</sup>, Takashi Kaneko<sup>2</sup>, Atsutoshi Yoshimura<sup>1</sup>（Nagasaki University Dep. Periodontology and Endodontology<sup>1</sup>, Fukuoka Dental College Center for Oral Diseases<sup>2</sup>）

O-22

シンバスタチン添加 $\alpha$ -TCP微粒子エマルジョン骨ペーストの特性評価および骨形成効果○館山 彰人<sup>1</sup>, 加藤 昭人<sup>1</sup>, 宮治 裕史<sup>1</sup>, 西田 絵利香<sup>1</sup>, 岩崎 泰彦<sup>2</sup>, 藤井 秀司<sup>3,4</sup>,  
川本 康平<sup>1</sup>, 薮 佳奈子<sup>1</sup>, 降旗 友和<sup>1</sup>, 眞弓 佳代子<sup>1</sup>, 菅谷 勉<sup>1</sup>（北海道大学大学院歯学研究院歯周・歯内療法学教室<sup>1</sup>, 関西大学化学生命工学部化学物質工学科<sup>2</sup>, 大阪工業大学工学部応用化学科<sup>3</sup>, 大阪工業大学微粒子材料化学研究室<sup>4</sup>）Characterization and bone-inductive effect of bone paste using particle emulsion of  $\alpha$ -TCP containing simvastatin.○Akito Tateyama<sup>1</sup>, Akihito Kato<sup>1</sup>, Hirofumi Miyaji<sup>1</sup>, Erika Nishida<sup>1</sup>, Yasuhiko Iwasaki<sup>2</sup>,  
Syuji Fujii<sup>3,4</sup>, Kouhei Kawamoto<sup>1</sup>, Kanao Shitomi<sup>1</sup>, Tomokazu Furihata<sup>1</sup>,  
Kayoko Mayumi<sup>1</sup>, Tsutomu Sugaya<sup>1</sup>（Department of Periodontology and Endodontology, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University<sup>1</sup>, Department of Chemistry and Materials Engineering, Faculty of Chemistry, Materials and Bioengineering, Kansai University<sup>2</sup>, Department of Applied Chemistry, Faculty of Engineering, Osaka Institute of Technology<sup>3</sup>, Nanomaterials Microdevices Research Center, Osaka Institute of Technology<sup>4</sup>）

B会場・C会場 (第2日)

O-23

走査電子誘電率顕微鏡による基質小胞を介した石灰化過程の解明

○岩山 智明, 上田 亜実, 富田 貴和子, 松本 修治, 竹立 匡秀, 村上 伸也

(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学(口腔治療学教室))

Imaging of matrix vesicle-mediated bone biomineralization by scanning electron-assisted dielectric microscopy

○Tomoaki Iwayama, Tsugumi Ueda, Kiwako Tomita, Shuji Matsumoto,

Masahide Takedachi, Shinya Murakami

(Osaka University Graduate School of Dentistry, Department of Periodontology)

**ランチセッションIV (11:20~12:10)**

共催：科研製薬株式会社

座長 大阪大学大学院歯学研究科歯周病分子病態学 北村 正博 先生

リグロス®を用いた歯周組織再生療法における生物学的背景と臨床的キーポイント

大阪歯科大学解剖学講座／京都府開業 牧草 一人 先生

**C会場 (リーガロイヤルホテル大阪 ウェストウイング2F 山楽)**

**歯科衛生士回演 HO-01~HO-02 (9:10~9:30)**

座長 愛知学院大学 短期大学部 歯科衛生学科 稲垣 幸司 先生

HO-01

周術期医療におけるPCR値を用いた専門的口腔ケアの有用性

～栄養・食事指導の観点から～

○村井 亜希子<sup>1</sup>, 小野 玲子<sup>1</sup>, 高田橋 美幸<sup>1</sup>, 辻 要<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>3</sup>

(大阪歯科大学附属病院歯科衛生部<sup>1</sup>, 大阪歯科大学口腔外科学第一講座<sup>2</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>3</sup>)

Effectiveness of Professional Oral Health Care in Perioperative medicine using PCR values

～from the viewpoint of nutrition and dietetic treatment～

○Akiko Murai<sup>1</sup>, Reiko Ono<sup>1</sup>, Miyuki Kodabashi<sup>1</sup>, Kaname Tsuji<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>3</sup>

(Dental Hygienist Section, Osaka Dental University Dental Hospital<sup>1</sup>, First Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Osaka Dental University<sup>2</sup>, Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>3</sup>)

HO-02

薬物性歯肉増殖を伴う広範型重度慢性歯周炎の一症例

○寺西 香織<sup>1</sup>, 高田橋 美幸<sup>1</sup>, 梅田 誠<sup>2</sup>

(大阪歯科大学附属病院歯科衛生部<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>2</sup>)

A case report of generalized severe chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth

○Kaori Teranishi<sup>1</sup>, Miyuki Kodabashi<sup>1</sup>, Makoto Umeda<sup>2</sup>

(Section of Dental Hygiene, Osaka Dental University Hospital<sup>1</sup>, Department of Periodontology Osaka Dental University<sup>2</sup>)

**歯科衛生士シンポジウム**（9：40～11：10）

**プロフェッショナルの奥義**

座長 日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科 野村 正子 先生  
生涯現役 ～長く続けたからこそ見えること～

長谷川歯科医院 川崎 律子 先生

臨床経験を通して変わって来たものと変わらないものを考える

医療法人皓隆会 南歯科医院 貴島 佐和子 先生

**ランチオンセミナーV**（11：20～12：10）

共催：株式会社松風

GBT（Guided Biofilm Therapy）で臨床はどう変わる？

東京都開業 竹内 泰子 先生

**スイーツセミナーI**（13：00～13：40）

共催：サンスター株式会社

座長 一般財団法人 サンスター財団附属千里歯科診療所 鈴木 秀典 先生

化学的プラークコントロールの活用法と提案

DUO大阪歯科医院 大月 基弘 先生

**ベストハイジニスト賞授賞式**（13：40～13：50）

**歯科衛生士教育講演**（13：50～14：40）

座長 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科 吉田 直樹 先生  
高齢者医療で必要とされる歯科衛生士の視点 -口腔健康管理と高齢者心身機能低下-

大阪歯科大学医療保健学部・附属病院口腔リハビリテーション科 糸田 昌隆 先生

## D会場 (リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング2F 桐)

### 一般演題口演5 O-24~O-27 (8:40~9:20)

座長 日本大学歯学部保存学教室 歯周病学講座 佐藤 秀一 先生

- O-24 インプラント唇側軟組織の存在がインプラント周囲歯槽骨および軟組織の長期安定に与える影響の検討  
○山田 周平, 中野 環, 小野 真司, 小林 友幸, 松村 淳史, 井上 将樹, 矢谷 博文  
(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野)  
Effects of peri-implant labial soft tissue on the long-term stability of peri-implant hard and soft tissues  
○Shuhei Yamada, Tamaki Nakano, Shinji Ono, Tomoyuki Kobayashi, Atsushi Matsumura, Masaki Inoue, Hirofumi Yatani  
(Osaka University Graduate School of Dentistry, Department of Fixed Prosthodontics)
- O-25 インプラント上部構造に対する繰り返し荷重負荷がインプラント-アバットメント接合部封鎖性に与える影響  
○上田 隼也, 辰巳 順一, 安井 絢子, 吉川 佳織, 渡辺 和志, 大塚 秀春, 申 基喆  
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)  
Influence of microgaps between fixture-abutment interfaces on cyclic load application to superstructure  
○Junya Ueda, Junichi Tatsumi, Ayako Yasui, Kaori Yoshikawa, Kazuyuki Watanabe, Hideharu Otsuka, Kitetsu Shin  
(Department of Oral Biology and Tissue Engineering Division of Periodontology Meikai University School of Dentistry)
- O-26 非外科的歯周ポケット治療における歯科用内視鏡の応用  
○柿崎 翔, 青木 章, 大杉 勇人, 水谷 幸嗣, 坪川 正樹, 川村 梨恵, 和泉 雄一  
(東京医科歯科大学歯周病学分野)  
Application of dental endoscope for non-surgical periodontal pocket therapy  
○Sho Kakizaki, Akira Aoki, Yujin Ohsugi, Koji Mizutani, Masaki Tsubokawa, Rie Kawamura, Yuichi Izumi  
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo Japan)
- O-27 他家脂肪組織由来多系統前駆細胞による前臨床研究について  
○半田 慶介<sup>1</sup>, 丸山 顕太郎<sup>2</sup>, 根本 英二<sup>2</sup>, 竹立 匡秀<sup>3</sup>, 村上 伸也<sup>3</sup>, 山田 聡<sup>2</sup>, 齋藤 正寛<sup>1</sup>  
(東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野<sup>1</sup>, 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野<sup>2</sup>, 大阪大学大学院歯学研究科口腔治療学教室<sup>3</sup>)  
Pre-clinical Study on allogenic Adipose tissue-Derived Multilineage Progenitor Cells  
○Keisuke Handa<sup>1</sup>, Kentaro Maruyama<sup>2</sup>, Eiji Nemoto<sup>2</sup>, Masahide Takedachi<sup>3</sup>, Shinya Murakami<sup>3</sup>, Satoru Yamada<sup>2</sup>, Masahiro Saito<sup>1</sup>  
(Tohoku University Graduate School of Dentistry, Division of Operative Dentistry<sup>1</sup>, Tohoku University Graduate School of Dentistry, Division of Periodontology and Endodontology<sup>2</sup>, Osaka University Graduate School of Dentistry, Department of Periodontology<sup>3</sup>)

**ランチオンセミナーVI**（11：20～12：10）

共催：株式会社アステリア

座長 株式会社アステリア 大西 英一郎 先生

高齢者医療費削減に向けた重大提案

～鶏卵黄抗体 (IgY) を用いた新たな歯周病克服へのアプローチ～

株式会社アステリア顧問／岐阜県開業 上田 裕康 先生

**スイーツセミナーIII**（13：00～13：40）

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

知覚過敏治療のファーストステップ 一次の知覚過敏治療の精度を高めるための準備～

大阪歯科大学歯学部 歯科保存学講座 吉川 一志 先生

**市民公開講座**（16：00～17：00）

座長 大阪歯科大学歯学部 口腔治療学講座 前田 博史 先生

歯周病に関連する全身疾患

大阪歯科大学歯学部 歯周病学講座 梅田 誠 先生

**ポスター会場（リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング2F 桂・蔦）**

ポスター掲示 8：30～10：00

ポスター展示・閲覧

臨床（認定医・専門医）10：00～12：10／13：00～15：10

歯科衛生士 10：00～12：10／13：00～15：10

ポスター討論

臨床（認定医・専門医）12：10～13：00

歯科衛生士 15：10～16：00

ポスター撤去 16：00～16：30

再掲最優秀 **最優秀ポスター賞受賞（第61回春季学術大会）** **再掲**

1型糖尿病を有する広汎型侵襲性歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った10年経過症例

○松本 ゆみ<sup>1</sup>，新井 英雄<sup>2</sup>

（グリーン歯科クリニック<sup>1</sup>，国立療養所 邑久光明園 歯科<sup>2</sup>）

A 10 year follow-up case of comprehensive periodontal treatment for generalized aggressive periodontitis patient with type-1 diabetes

○Yumi Matsumoto<sup>1</sup>，Hideo Arai<sup>2</sup>

（Green Dental Clinic<sup>1</sup>，National Sanatorium Oku-Komyoen<sup>2</sup>）

## ポスター会場 (第2日)

### 再掲優秀

#### 優秀ポスター賞受賞 (第61回春季学術大会) **再掲**

早期歯周外科治療により改善した限局型侵襲性歯周炎 — 11年経過症例 —

○山田 潔, 北見 瑛一, 藤本 徹生

(山田歯科成瀬クリニック)

A 11-years follow up case of localized aggressive periodontitis improved by early phase of periodontal surgery

○Kiyoshi Yamada, Eiichi Kitami, Tetsuo Fujimoto

(Yamada Dental Naruse Clinic)

### 再掲ベストハイジニスト

#### ベストハイジニスト賞受賞 (第61回春季学術大会) **再掲**

43年間歯科治療歴のない結節性硬化症患者の歯周治療経験

○秋本 由香利, 関野 仁, 小暮 弘子

(東京都立心身障害者口腔保健センター)

Periodontal treatment for a patient with tuberous sclerosis without experience of dental check-up for 43-years

○Yukari Akimoto, Jin Sekino, Hiroko Kogure

(Tokyo Metropolitan Center for Oral Health of Persons with Disabilities)

### **臨床 (認定医・専門医) ポスター DP-01~DP-55**

#### DP-01

侵襲性歯周炎患者に対して歯周治療を行い5年経過した1症例

○黒柳 隆穂<sup>1</sup>, 梅村 昌孝<sup>1</sup>, 奥村 健治<sup>1</sup>, 岩村 侑樹<sup>2</sup>, 大野 友三<sup>1</sup>

(医療法人光風会大須歯科医院<sup>1</sup>, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座<sup>2</sup>)

Treatment of patients with aggressive periodontitis: a 5-year follow-up case report

○Takaho Kuroyanagi<sup>1</sup>, Masataka Umemura<sup>1</sup>, Kenji Okumura<sup>1</sup>, Yuki Iwamura<sup>2</sup>,  
Yuzo Oono<sup>1</sup>

(Oosu Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University<sup>2</sup>)

#### DP-02

歯肉縁下アブフラクションを伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例

○谷 芳子, 谷 真彦

(谷歯科医院)

A clinical case report of comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis patient with subgingival abfraction

○Yoshiko Tani, Masahiko Tani

(Tani Dental Clinic)

#### DP-03

歯内—歯周病変を伴う中等度慢性歯周炎の一症例

○塚本 康巳

(あおの歯科診療所)

A case of chronic moderate periodontitis with combined endodontic and periodontal lesions

○Yasumi Tsukamoto

(Aono Dental Clinic)



- DP-04 広汎型重度慢性歯周炎の一症例  
 ○吉住 千由紀  
 （よしずみ歯科医院）  
 A case report of generalized severe chronic periodontitis  
 ○Chiyuki Yoshizumi  
 (Yoshizumi Denntal Clinic)
- DP-05 包括的治療を行った歯科治療に恐怖心のある慢性歯周炎の一例  
 ○甲田 恭子  
 （ルミエールデンタルクリニック）  
 The Comprehensive Periodontal Treatment for a patient with dental phobia  
 ○Kyoko Kohda  
 (Lumiere Dental Clinic)
- DP-06 ブラキシズムのある重度慢性歯周炎の上顎前歯審美改善  
 ○山田 潔, 北見 瑛一, 藤本 徹生  
 （山田歯科成瀬クリニック）  
 Esthetic improvement of maxillary anterior teeth of severe chronic periodontitis with bruxism  
 ○Kiyoshi Yamada, Eiichi Kitami, Tetsuo Fujimoto  
 (Yamada Dental Naruse Clinic)
- DP-07 広汎型中等度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例  
 ○松井 正格, 宮地 浩徳, 松下 雄亮, 牧草 一人  
 （牧草歯科医院）  
 A Case of Comprehensive Treatment including Periodontal tissue regeneration therapy for a Patient with generalized moderate Chronic Periodontitis  
 ○Masanori Matsui, Hironori Miyaji, Yusuke Matsusita, Kazuto Makigusa  
 (Makigusa Dental Clinic)
- DP-08 鋏状咬合を伴った広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を併用し歯周補綴を行った一症例  
 ○八木 元彦<sup>1,3</sup>, 宮下 晃史<sup>1,3</sup>, 八木 宏明<sup>2,3</sup>, 佐藤 秀一<sup>3</sup>  
 （医療法人社団孝幸会八木歯科<sup>1</sup>, 八木歯科東新田クリニック<sup>2</sup>, 日本大学歯学部歯周病学講座<sup>3</sup>）  
 Periodontal prosthesis in combination with regenerative periodontal therapy for the severe chronic periodontitis patient with scissor bite  
 ○Motohiko Yagi<sup>1,3</sup>, Koji Miyashita<sup>1,3</sup>, Hiroaki Yagi<sup>2,3</sup>, Shuichi Sato<sup>3</sup>  
 (Yagi Dental Office<sup>1</sup>, Yagi Dental Office Toshinden Clinic Nihon<sup>2</sup>, Nihon University School of Dentistry Department of Periodontology<sup>3</sup>)
- DP-09 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例  
 ○玉澤 賢  
 （医療法人社団 玉翔会 玉澤歯科医院）  
 A case report of periodontal regenerative therapy for generalized moderate chronic periodontitis  
 ○Ken Tamazawa  
 (Tamazawa Dental Office)

ポスター会場 (第2日)

- DP-10 下顎大白歯部垂直性骨欠損に対して歯周組織再生剤リグロス®を用いた一症例  
○神田 大史, 光野 史彦, 橋本 悠平, 高山 真一  
(医療法人優歯会高山歯科医院)  
A case report of the regenerative procedure with periodontal tissue regeneration drug (REGROTH®) for vertical bone defects in mandibular molars  
○Hirofumi Kanda, Fumihiko Kono, Yuhei Hashimoto, Shin-ichi Takayama  
(Medical Corporation Yushikai Takayama Dental Clinic)
- DP-11 上顎犬歯垂直性骨欠損に対して歯周組織再生剤リグロス®と骨補填材セラソルブ®Mとを併用した一症例  
○高山 真一, 神田 大史, 光野 史彦, 橋本 悠平  
(医療法人優歯会高山歯科医院)  
A case report of the regenerative procedure with periodontal tissue regeneration drug (REGROTH®) and  $\beta$ -TCP (CERASORB®M) for a vertical bone defect in maxillary canine  
○Shin-ichi Takayama, Hirofumi Kanda, Fumihiko Kono, Yuhei Hashimoto  
(Medical Corporation Yushikai Takayama Dental Clinic)
- DP-12 非外科的歯周治療によって改善した広汎型重度慢性歯周炎の一症例  
○北見 瑛一, 藤本 徹生, 山田 潔  
(山田歯科成瀬クリニック)  
Severe chronic periodontitis improved by non-surgical therapy  
○Eiichi Kitami, Tetsuo Fujimoto, Kiyoshi Yamada  
(Yamada Naruse Dental Clinic)
- DP-13 楔状骨欠損を有する下顎第一大臼歯に歯周組織再生療法を実施した15年経過症例  
○佐野 哲也<sup>1,2</sup>, 平松 小百合<sup>2</sup>, 沼部 幸博<sup>1</sup>  
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座<sup>1</sup>, はあとふる歯科医院<sup>2</sup>)  
A case of periodontal regeneration therapy for mandibular first molar with angular bony defect over 15 years.  
○Tetsuya Sano<sup>1,2</sup>, Sayuri Hiramatsu<sup>2</sup>, Yukihiro Numabe<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry at Tokyo<sup>1</sup>, Heartful Dental Clinic<sup>2</sup>)
- DP-14 広汎型慢性歯周炎患者に歯周外科治療で対応した一症例  
○浅見 健介<sup>1</sup>, 川邊 好弘<sup>1</sup>, 溝部 健一<sup>1</sup>, 荒木 久生<sup>2</sup>  
(明海大学PDI埼玉歯科診療所<sup>1</sup>, 明海大学歯学部<sup>2</sup>)  
A case report of surgical periodontal treatment for generalized chronic periodontitis patient  
○Kensuke Asami<sup>1</sup>, Yoshihiro Kawabe<sup>1</sup>, Kenichi Mizobe<sup>1</sup>, Hisao Araki<sup>2</sup>  
(Meikai University PDI Saitama Clinic<sup>1</sup>, Meikai University, School of Dentistry<sup>2</sup>)
- DP-15 強度のブラキシズムを有する重度歯周病患者の14年経過症例  
○野口 裕史  
(米山南歯科診療室)  
A 14years case of severe periodontitis patient with strong bruxism.  
○Hiroshi Noguchi  
(Yoneyama-Minami Dental Office)



- DP-16 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周病外科治療を行った1症例  
 ○古澤 春佳<sup>1,2</sup>, 中山 亮平<sup>1</sup>, 穂坂 康朗<sup>1,2</sup>, 中川 種昭<sup>1</sup>  
 (慶應義塾大学病院歯科・口腔外科<sup>1</sup>, ほさか歯科クリニック<sup>2</sup>)  
 A case of periodontal surgery with generalized severe chronic periodontitis  
 ○Haruka Furusawa<sup>1,2</sup>, Ryohei Nakayama<sup>1</sup>, Yasuo Hosaka<sup>1,2</sup>, Taneaki Nakagawa<sup>1</sup>  
 (Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University<sup>1</sup>,  
 Hosaka Dental Clinic<sup>2</sup>)
- DP-17 下顎位の復位と咬合の安定により改善した広汎性慢性歯周炎患者の治療経過  
 ○香坂 陽介  
 (医療法人おひさま 香坂歯科医院)  
 A case report of generalized chronic periodontitis improved by reseating of jaw position and  
 stabilization of occlusion  
 ○Yosuke Kosaka  
 (Med. Corp. Ohisam Kosaka Dental Clinic)
- DP-18 侵襲性歯周炎患者の専門外来部門連携による包括的な治療と病態解析  
 ○高知 信介<sup>1</sup>, 久保 克行<sup>2</sup>, 山本 直史<sup>3</sup>, 高柴 正悟<sup>1</sup>  
 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>1</sup>, 国民健康保険 智頭病院 歯科<sup>2</sup>,  
 岡山大学病院 歯周科<sup>3</sup>)  
 Comprehensive Treatment and Pathologic Analysis by Collaboration with Specialists' Team for  
 an Aggressive Periodontitis Patient  
 ○Shinsuke Kochi<sup>1</sup>, Katsuyuki Kubo<sup>2</sup>, Tadashi Yamamoto<sup>3</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>  
 (Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate  
 School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Department of Dentistry,  
 National Health Insurance Chizu Hospital<sup>2</sup>, Department of Periodontics and  
 Endodontics, Okayama University Hospital<sup>3</sup>)
- DP-19 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して再生療法を行い良好な歯周組織改善を認めた一症例  
 ○相野 誠, 三谷 章雄  
 (愛知学院大学歯学部歯周病学講座)  
 A case report of periodontal regenerative therapy for a patient with severe chronic  
 periodontitis  
 ○Makoto Aino, Akio Mitani  
 (Department of Periodontology School of Dentistry Aichi Gakuin University)
- DP-20 Cross-Arch Splintで歯周補綴を行った重度慢性歯周炎患者の10年経過症例  
 ○村田 雅史  
 (村田歯科医院)  
 A clinical case report of 10 year follow-up in severe chronic periodontitis patient treated by  
 cross-arch splint.  
 ○Masashi Murata  
 (Murata Dental Clinic)

## ポスター会場 (第2日)

- DP-21 咬合性外傷を伴う広汎型重度慢性歯周炎に対して、歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った症例  
○本城 佳明<sup>1,2</sup>, 田口 洋一郎<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>2</sup>  
(医療法人 本城歯科医院<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>2</sup>)  
A case report of comprehensive periodontal treatment including periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis with occlusal trauma  
○Yoshiaki Honjo<sup>1,2</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>2</sup>  
(Medical Corporation Honjo Dental Office<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>2</sup>)
- DP-22 垂直性骨欠損に対して、歯周組織再生剤「リグロス」を用いた3症例の治癒初期での考察  
○隅田 聖雄<sup>1</sup>, 大塚 健司<sup>1,2</sup>, 高田 明比古<sup>1</sup>, 田口 洋一郎<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>2</sup>  
(大塚歯科クリニック<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>2</sup>)  
Consideration in early healing of 3 cases using periodontal tissue regenerating agent "REGROTH" against vertical bone defect  
○Masao Sumida<sup>1</sup>, Kenji Otsuka<sup>1,2</sup>, Akihiko Takada<sup>1</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>2</sup>  
(Otsuka Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Periodontology Osaka Dental University<sup>2</sup>)
- DP-23 広汎型重度慢性歯周炎に対してインプラント治療を利用して包括的歯周治療を行った症例  
○大塚 健司<sup>1,2</sup>, 隅田 聖雄<sup>1</sup>, 高田 明比古<sup>1</sup>, 田口 洋一郎<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>2</sup>  
(大塚歯科クリニック<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>2</sup>)  
A case report of comprehensive treatment using implant for a patient with generalized advanced chronic periodontitis  
○Kenji Otsuka<sup>1,2</sup>, Masao Sumida<sup>1</sup>, Akihiko Takada<sup>1</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>2</sup>  
(Otsuka Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Periodontology Osaka Dental University<sup>2</sup>)
- DP-24 開口を伴う慢性歯周炎患者に包括的治療を行った25年経過症例  
○水戸 光則  
(みと歯科クリニック)  
A 25-years follow up case report of comprehensive treatment for a chronic periodontitis with open bite  
○Mitsunori Mito  
(Mito Dental Clinic)
- DP-25 不正咬合を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、包括的治療を行った一症例  
○赤崎 栄  
(赤崎歯科)  
One generalized severe chronic periodontitis case treated by comprehensive therapy  
○Sakae Akasaki  
(Akasaki Dental Clinic)
- DP-26 広汎型慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った一症例  
○宮崎 啓<sup>1</sup>, 荒木 久生<sup>2</sup>, 溝部 健一<sup>2</sup>  
(医療法人社団源会 たのうえ歯科医院<sup>1</sup>, 明海大学歯学部<sup>2</sup>)  
A case report of comprehensive treatment for chronic periodontitis  
○Hiromu Miyazaki<sup>1</sup>, Hisao Araki<sup>2</sup>, Kenichi Mizobe<sup>2</sup>  
(Tanoue Dental Clinic<sup>1</sup>, Meikai University, School of Dentistry<sup>2</sup>)



- DP-27 広汎型重度慢性歯周炎患者に包括治療を行った11年経過症例  
 ○川里 邦夫  
 （セレンディピティーかわさと歯科）  
 A case report of comprehensive treatment for a patient with generalized severe chronic periodontitis followed up for 11-years  
 ○Kunio Kawasato  
 (Serendipity Kawasato Dental Office)
- DP-28 広汎型重度侵襲性歯周炎患者に対して抗菌療法を併用したFMDと歯周組織再生療法を行い10年経過した症例  
 ○山口 将日<sup>1,2</sup>, 石山 沙織<sup>1</sup>, 溝口 未可<sup>1</sup>  
 （山口歯科医院<sup>1</sup>, 加藤歯周病研究所<sup>2</sup>）  
 10years follow-up report of FMD with systemic antimicrobial therapy and periodontal regenerative therapy for generalized severe aggressive periodontitis  
 ○Masahi Yamaguchi<sup>1,2</sup>, Saori Ishiyama<sup>1</sup>, Mika Mizoguchi<sup>1</sup>  
 (Yamaguchi Dental Office<sup>1</sup>, Katou Institute of Priodontology<sup>2</sup>)
- DP-29 インプラント治療と矯正治療を併用した重度歯周病患者の1症例  
 ○阪本 貴司<sup>1,2</sup>, 森川 紗里<sup>1</sup>, 富久 藍子<sup>1</sup>, 阪本 勇紀<sup>1</sup>, 阪本 久瑠実<sup>1</sup>, 山田 貴子<sup>1</sup>  
 （医療法人 白鷗会 歯周病研修施設<sup>1</sup>, 大阪口腔インプラント研究会<sup>2</sup>）  
 A case of severe periodontitis patients using implant treatment and orthodontic treatment  
 ○Takashi Sakamoto<sup>1,2</sup>, Sari Morikawa<sup>1</sup>, Aiko Tomihisa<sup>1</sup>, Yuki Sakamoto<sup>1</sup>,  
 Kurumi Sakamoto<sup>1</sup>, Takako Yamada<sup>1</sup>  
 (Iryouhoujin Hakuhoukai Periodontology Training Facility<sup>1</sup>, Osaka Academy of Oral Implantology<sup>2</sup>)
- DP-30 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例  
 ○茂木 悠, 大久保 敬吾  
 （アクロスプラザ歯科医院）  
 A case report of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis  
 ○Yu Moteki, Keigo Okubo  
 (Acrossplaza Dental Clinic)
- DP-31 審美領域における包括的治療を行った一症例  
 ○大久保 敬吾, 茂木 悠  
 （アクロスプラザ歯科医院）  
 A case report of comprehensive treatment in the aesthetic area  
 ○Keigo Okubo, Yu Moteki  
 (Acrossplaza Dental Clinic)
- DP-32 フレアアウトした重度慢性歯周炎の審美改善症例  
 ○藤本 徹生, 北見 瑛一, 山田 潔  
 （山田歯科成瀬クリニック）  
 A case report of esthetic improvement for severe choronic periodontitis with flare out  
 ○Tetsuo Fujimoto, Eiichi Kitami, Kiyoshi Yamada  
 (Yamada Dental Naruse Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-33 限局矯正を行った侵襲性歯周炎の治療の一例  
○板東 直子  
(医療法人社団 祥皓会 ばんどう 歯科)  
A case of comprehensive treatment of aggressive periodontitis with the use of limited orthodontic treatment.  
○Naoko Bando  
(Bando Dental Clinic)
- DP-34 降圧薬服用の慢性歯周炎患者を非外科的に治療した一症例  
○竹山 煥一  
(タケヤマ 歯科)  
A case report of chronic periodontitis patients in antihypertensive agents by non surgically treatment  
○Kanichi Takeyama  
(Takeyama Dental Office)
- DP-35 薬剤性歯肉増殖症患者に対して歯肉切除術を含む歯周治療を行った一症例  
○宮下 陽子, 中川 種昭  
(慶応義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室)  
A case report of periodontal treatment including gingivectomy for drug-induced gingival overgrowth  
○Yoko Miyashita, Taneaki Nakagawa  
(Keio University)
- DP-36 2型糖尿病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に非外科的歯周治療を行なった5年経過症例  
○唐木 俊英  
(とうき 歯科医院)  
A case report of nonsurgical periodontal therapy for generalized severe chronic periodontitis with type-2 diabetes with 5-years follow-up  
○Toshihide Toki  
(TOHKI DENTAL CLINIC)
- DP-37 糖尿病患者に対し全顎的に歯周組織再生療法を行った1症例  
○船津 太一郎, 松島 友二, 白川 哲, 長野 孝俊, 五味 一博  
(鶴見大学歯学部歯周病学講座)  
Case of periodontal tissue regeneration therapy in diabetic patients  
○Taichiro Funatsu, Yuji Matsushima, Satoshi Shirakawa, Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi  
(Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine)
- DP-38 薬物性歯肉増殖を伴う高齢の慢性歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った1症例  
○美原 智恵, 木戸 淳一, 二宮 雅美, 湯本 浩通  
(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野)  
A case report of comprehensive treatment for an elderly patient of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth  
○Chie Mihara, Jun-ichi Kido, Masami Ninomiya, Hiromichi Yumoto  
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)



- DP-39 薬物性歯肉増殖症を伴う重度慢性歯周炎に対し、歯周基本治療に抗菌光線力学療法（a-PDT）を併用することにより歯肉増殖が改善傾向を示した1症例  
 ○林 鋼兵, 久野 貴史, 種子田 恭子, 申 基喆  
 （明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野）  
 A case on a-PDT adjunctive periodontal basic treatment on severe chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth showed improvement tendency  
 ○Kohei Hayashi, Takafumi Kuno, Kyoko Taneda, Kitetsu Shin  
 （Division of Periodontology, Department of Oral Biology&Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry）
- DP-40 薬物性歯肉増殖を伴う慢性歯周炎患者に歯周外科治療を行った一症例  
 ○高橋 貫之<sup>1,2</sup>, 河野 智生<sup>1,3</sup>, 三木 晴加<sup>1</sup>, 林 正純<sup>1,4</sup>, 田口 洋一郎<sup>1</sup>, 梅田 誠<sup>1</sup>  
 （大阪歯科大学 歯周病学講座<sup>1</sup>, 医療法人三友会 本町通りデンタルクリニック<sup>2</sup>, こうの歯科<sup>3</sup>, 医療法人正寿会 林歯科医院<sup>4</sup>）  
 A case of periodontal surgery in patients with chronic periodontitis with drug-induced gingival hyperplasia  
 ○Tsurayuki Takahashi<sup>1,2</sup>, Tomoo Kono<sup>1,3</sup>, Haruka Miki<sup>1</sup>, Masazumi Hayashi<sup>1,4</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>1</sup>, Makoto Umeda<sup>1</sup>  
 （Osaka Dental University Department of Periodontology<sup>1</sup>, Honmachidori Dental Clinic<sup>2</sup>, Kono Dental Clinic<sup>3</sup>, Hayashi Dental Clinic<sup>4</sup>）
- DP-41 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例  
 ○磯村 哲也  
 （康生歯科医院）  
 A case report of interdisciplinary approach for a generalized moderate chronic periodontitis  
 ○Tetsuya Isomura  
 （Kosei Dental Office）
- DP-42 重度歯肉退縮を伴う慢性歯周炎に根面被覆を行った一症例  
 ○高山 光平  
 （高山歯科室）  
 A case report root coverage treatment for chronic periodontitis with severe gingival recession.  
 ○Mitsuhiro Takayama  
 （Takayama Dental Office）
- DP-43 広汎型重度慢性歯周炎患者にインプラントおよび歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例  
 ○共田 義和  
 （ともだ歯科医院）  
 Interdisciplinary treatment including implant and periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis patient  
 ○Yoshikazu Tomoda  
 （Tomoda Dental Clinic）

## ポスター会場 (第2日)

- DP-44 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った5年経過症例  
○福永 剛士<sup>1,2</sup>, 白井 義英<sup>2</sup>, 民上 良将<sup>2</sup>, 高橋 貫之<sup>2</sup>, 田幡 元<sup>2</sup>, 林 正純<sup>2</sup>,  
田口 洋一郎<sup>2</sup>, 上田 雅俊<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>2</sup>  
(ふくなが<sup>3</sup>歯科クリニック<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>2</sup>)  
A case report of periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis.  
A 5-year clinical follow-up  
○Takeshi Fukunaga<sup>1,2</sup>, Yoshihide Shirai<sup>2</sup>, Yoshimasa Mikami<sup>2</sup>, Turayuki Takahashi<sup>2</sup>,  
Hajime Tabata<sup>2</sup>, Masazumi Hayashi<sup>2</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>2</sup>, Masatoshi Ueda<sup>2</sup>,  
Makoto Umeda<sup>2</sup>  
(Fukunaga Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Osaka Dental University<sup>2</sup>)
- DP-45 広汎型侵襲性歯周炎患者の25年経過症例  
○林 尚史  
(医療法人尚志会 林歯科医院)  
A case report of generalized aggressive periodontitis for 25 years follow up  
○Hisashi Hayashi  
(Hayashi Dental Clinic)
- DP-46 広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周外科治療を行った一症例  
○谷本 博則<sup>1</sup>, 荒木 久生<sup>2</sup>, 溝部 健一<sup>2</sup>  
(医療法人谷本歯科医院<sup>1</sup>, 明海大学歯学部<sup>2</sup>)  
A case report of periodontal surgical treatment for generalized chronic periodontitis patients  
○Hironori Tanimoto<sup>1</sup>, Hisao Araki<sup>2</sup>, Kenichi Mizobe<sup>2</sup>  
(Tanimoto Dental Clinic<sup>1</sup>, Meikai University School of Dentistry<sup>2</sup>)
- DP-47 広汎型慢性歯周炎患者に歯根切除と歯周外科治療を用いて歯の保存を図った症例  
○酒井 和人  
(酒井歯科クリニック)  
A case report of generalized chronic periodontitis treated with root resection and periodontal surgery  
○Kazuto Sakai  
(Sakai Dental Clinic)
- DP-48 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し歯周基本治療で対応した一症例  
○日高 恒輝<sup>1,2</sup>, 向井 義晴<sup>2</sup>  
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔科学講座<sup>1</sup>, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔統合医療学講座<sup>2</sup>)  
Periodontal initial therapy for a patient with sever chronic periodontitis. A case report  
○Kouki Hidaka<sup>1,2</sup>, Yoshiharu Mukai<sup>2</sup>  
(Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry, Department of Oral Science<sup>1</sup>, Kanagawa Dental University Graduate School of Dentistry, Department of Oral Interdisciplinary Medicine<sup>2</sup>)
- DP-49 上顎前歯部重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った15年経過症例  
○吉田 憲生  
(吉田ファミリー歯科)  
A fifteen-years follow up case report of the patient with severe periodontitis in the maxillary anterior segment using periodontal regenerative therapy  
○Norio Yoshida  
(Yoshida Family Dental Clinic)



- DP-50 広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例  
 ○石田 憲嗣  
 (石田歯科)  
 A case report of periodontal regenerative therapy for the patient with generalized aggressive periodontitis  
 ○Kenji Ishida  
 (Ishida Dental Clinic)
- DP-51 歯肉結合組織移植術による歯槽堤増大を行った広汎型慢性歯周炎の一例  
 ○武村 幸彦<sup>1</sup>, 渡邊 智良<sup>2</sup>, 片桐 法香<sup>3,4</sup>, 伊海 博之<sup>5</sup>, 木次 大介<sup>6</sup>, 山口 真一郎<sup>7</sup>, 伏見 肇<sup>8</sup>, 向井 義晴<sup>1</sup>  
 (神奈川県歯科大学大学院 歯学研究科 口腔統合医療学講座 保存修復学分野<sup>1</sup>, 渡邊歯科医院<sup>2</sup>, 神奈川県歯科大学附属病院 麻酔科<sup>3</sup>, 神奈川県歯科大学大学院歯学研究科 口腔科学講座<sup>4</sup>, よつ葉歯科医院<sup>5</sup>, 木次大介歯科医院<sup>6</sup>, 愛真歯科医院<sup>7</sup>, 久里浜グリーン歯科<sup>8</sup>)  
 Generalized chronic periodontitis treatment: Gingival connective tissue graft for alveolar ridge augmentation  
 ○Yukihiko Takemura<sup>1</sup>, Tomonaga Watanabe<sup>2</sup>, Norika Katagiri<sup>3,4</sup>, Hiroyuki Ikai<sup>5</sup>, Daisuke Kitugi<sup>6</sup>, Shinichiro Yamaguti<sup>7</sup>, Hazime Hushimi<sup>8</sup>, Yoshiharu Mukai<sup>1</sup>  
 (Department of Oral Interdisciplinary Medicine (Restorative Dentistry), Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University<sup>1</sup>, Watanabe Dental Clinic<sup>2</sup>, Kanagawa Dental Hospital Anesthesiology<sup>3</sup>, Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University<sup>4</sup>, Yotsuha Dental Clinic<sup>5</sup>, Kitsugidaisuke Dental Clinic<sup>6</sup>, Aishin Dental Clinic<sup>7</sup>, Kurihamagreen Dental Clinic<sup>8</sup>)
- DP-52 歯肉退縮に対して低侵襲な術式で結合組織移植を行った症例  
 ○野口 三智子, 野口 正皓, 梅田 誠  
 (大阪歯科大学歯周病学講座)  
 Subgingival connective tissue graft using minimally invasive surgical technique for gingival recession  
 ○Michiko Noguchi, Masahiro Noguchi, Makoto Umeda  
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- DP-53 プロビジョナルレストレーションを活用して補綴設計を模索した広汎型重度慢性歯周炎の一症例  
 ○奈良 嘉峰, 舟山 一成, 菅井 健二  
 (医療法人社団聖カリスタス会 菅井歯科医院)  
 A case report of comprehensive severe chronic periodontitis that groped for an appropriate prosthetic design using provisional restorations  
 ○Yoshitaka Nara, Kazunari Funayama, Kenji Sugai  
 (Sugai Dental Clinic)
- DP-54 垂直性骨欠損に対し、リグロスを用いた歯周組織再生療法を行った一症例  
 ○前田 明浩, 塚本 百合, 山本 温子, 木村 太郎  
 (北海道医療大学)  
 A case report of periodontal regenerative therapy using REGROTH for vertical bone defects  
 ○Akihiro Maeda, Yuri Tsukamoto, Atsuko Yamamoto, Tarou Kimura  
 (Health Sciences University of Hokkaido)

ポスター会場 (第2日)

- DP-55 広汎型重度慢性歯周炎患者の30年の治療経過症例  
○荒井 法行  
(医療法人 荒井歯科医院)  
Thirty-Year Follow up Case Report of the Patient with Severe Adult Periodontitis  
○Noriyuki Arai  
(Iryouhoujinn Araishikaiin)

**歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-14**

- HP-01 歯周基本治療により改善した広汎型重度慢性歯周炎の一症例  
○清水 純子<sup>1</sup>, 千葉 隆広<sup>2</sup>, 雀部 貴志<sup>1</sup>  
(航空自衛隊松島基地医務室<sup>1</sup>, ちば鷹歯科医院<sup>2</sup>)  
A case report of Proper Initial Preparation Promotes Improvement of Severe chronic periodontitis  
○Juncko Shimizu<sup>1</sup>, Takahiro Chiba<sup>2</sup>, Takashi Sasabe<sup>1</sup>  
(Japan Air self-Defense Force Matsushima Base Medical Office<sup>1</sup>, Chibatoka Dental Office<sup>2</sup>)
- HP-02 広汎型中等度歯周炎患者に対し非外科的治療を行った一症例  
○薄井 加奈恵<sup>1</sup>, 溝部 健一<sup>1</sup>, 浅見 健介<sup>1</sup>, 川邊 好弘<sup>1</sup>, 荒木 久生<sup>2</sup>  
(明海大学PDI埼玉歯科診療所<sup>1</sup>, 明海大学歯学部<sup>2</sup>)  
A case report of the non surgical treatment for a generalized moderate chronic periodontitis patient.  
○Kanae Usui<sup>1</sup>, Kenichi Mizobe<sup>1</sup>, Kensuke Asami<sup>1</sup>, Yoshihiro Kawabe<sup>1</sup>, Hisao Araki<sup>2</sup>  
(Meikai University PDI Saitama Clinic<sup>1</sup>, Meikai University School of Dentistry<sup>2</sup>)
- HP-03 歯周基本治療により改善した広汎型重度慢性歯周炎の一症例  
○大月 香奈, 村内 利光  
(むらうち歯科クリニック)  
A case report of generalized severe chronic periodontitis patient improved by the initial preparation  
○Kana Otsuki, Toshimitsu Murauchi  
(Murauchi Dental Clinic)
- HP-04 慢性歯周炎の進行によって前歯の審美障害をきたすに至った患者に対して包括的歯周炎治療を行った症例  
○馬場 梓<sup>1</sup>, 詫間 朋子<sup>1</sup>, 山部 ころろ<sup>1,2</sup>, 杉 典子<sup>1,2</sup>  
(ごとう歯科クリニック<sup>1</sup>, 洛和会音羽病院京都口腔健康センター<sup>2</sup>)  
A case report of comprehensive periodontal treatment for a patient who had esthetic disorder of the anterior teeth due to the progress of chronic periodontitis  
○Azusa Banba<sup>1</sup>, Tomoko Takuma<sup>1</sup>, Kokoro Yamabe<sup>1,2</sup>, Noriko Sugi<sup>1,2</sup>  
(Gotoh Dental Clinic<sup>1</sup>, Rakuwakai Otowa Hospital Kyoto Oral Health Center<sup>2</sup>)
- HP-05 重度広汎型歯周炎の20年経過症例  
○上田 順子  
(川南歯科医院)  
A case of 20 years Comprehensive treatment for advanced generalized periodontitis  
○Junko Ueda  
(Kawaminami Dental Clinic)



- HP-06 WHO簡易タバコ介入プログラムと歯周治療  
 ○上領 梨華, 綿屋 裕美, 南崎 信樹  
 (南崎歯科医院)  
 WHO Brief Tobacco Intervention Program and Periodontal treatment  
 ○Rika Kamiryō, Hiromi Wataya, Nobuki Minamizaki  
 (Minamizaki Dental Office)
- HP-07 歯科病院における歯科衛生士の歯周治療に対する歯科衛生過程の活用状況と課題  
 ○廣永 朱里<sup>1</sup>, 立花 しのぶ<sup>1</sup>, 中村 昌代<sup>1</sup>, 伊東 隆利<sup>1</sup>, 淀川 尚子<sup>2</sup>  
 (医療法人伊東会伊東歯科口腔病院<sup>1</sup>, 九州看護福祉大学口腔保健学科<sup>2</sup>)  
 Problems of periodontal professional training for dental hygienist in dental hospital  
 ○Akari Hironaga<sup>1</sup>, Shinobu Tachibana<sup>1</sup>, Masayo Nakamura<sup>1</sup>, Takatoshi Itoh<sup>1</sup>,  
 Takako Yodogawa<sup>2</sup>  
 (Itoh Dento-Maxillofacial Hospital<sup>1</sup>, Kyushu University of Nursing and Social Welfare  
 Department of Oral Health Sciences<sup>2</sup>)
- HP-08 21年間チーム医療でメンテナンスした症例  
 ○岡 直子<sup>1</sup>, 土蔵 明奈<sup>1</sup>, 野口 悦子<sup>2</sup>, 北後 光信<sup>2</sup>, 澁谷 俊昭  
 (朝日大学医科歯科医療センター<sup>1</sup>, 朝日大学歯学部歯周病学<sup>2</sup>)  
 A case report maintained for 21 years with team approach  
 ○Naoko Oka<sup>1</sup>, Akina Tsuchikura<sup>1</sup>, Etsuko Noguchi<sup>2</sup>, Mitsunobu Kitago<sup>2</sup>,  
 Toshiaki Shibutani  
 (Asahi University, Medical and Dental Clinical Center<sup>1</sup>, Department of Periodontology,  
 Asahi University, School of Dentistry<sup>2</sup>)
- HP-09 患者とのコミュニケーションを強化し歯周基本治療によって良好な経過を得られた一症例  
 ○長谷川 花織<sup>1</sup>, 今井 一貴<sup>2</sup>, 田口 洋一郎<sup>2</sup>, 津守 紀昌<sup>2</sup>, 高田橋 美幸<sup>1</sup>, 梅田 誠<sup>2</sup>  
 (大阪歯科大学附属病院歯科衛生部<sup>1</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>2</sup>)  
 A case report of initial periodontal therapy made efforts to build communicate with the patient  
 ○Kaori Hasegawa<sup>1</sup>, Kazutaka Imai<sup>2</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>2</sup>, Norimasa Tsumori<sup>2</sup>,  
 Miyuki Koudabashi<sup>1</sup>, Makoto Umeda<sup>2</sup>  
 (Dental Hygienist Section, Osaka Dental University Dental Hospital<sup>1</sup>, Department of  
 Periodontology, Osaka Dental University<sup>2</sup>)
- HP-10 ブラッシング方法の変更により改善が認められた1例  
 ○伊土 美南海, 鈴木 基之  
 (公益財団法人ライオン歯科衛生研究所)  
 Change of brushing method improve periodontal condition.  
 ○Minami Ido, Motoyuki Suzuki  
 (The Lion Foundation for Dental Health)
- HP-11 2型糖尿病を有した中等度慢性歯周炎罹患患者の1症例  
 ○藏下 友実<sup>1</sup>, 松澤 澄枝<sup>1</sup>, 小川 智久<sup>2</sup>  
 (日本歯科大学附属病院歯科衛生士室<sup>1</sup>, 日本歯科大学附属病院総合診療科<sup>2</sup>)  
 A case of moderate chronic periodontitis patient with type 2 diabetes mellitus  
 ○Tomomi Kurashita<sup>1</sup>, Sumie Matsuzawa<sup>1</sup>, Tomohisa Ogawa<sup>2</sup>  
 (The Nippon Dental University Hospital. Division of Dental Hygiene.<sup>1</sup>, The Nippon  
 Dental University Hospital. General Dentistry.<sup>2</sup>)

ポスター会場・展示会場（第2日）

- HP-12 全身疾患を持っている患者の歯周病管理  
○岡正 祐希子, 井上 和枝, 各務 扶実子, 清水 由梨香, 清水 秀樹  
(しみず歯科クリニック)  
Control of periodontitis for a patient with systemic diseases  
○Yukiko Okamasa, Kazue Inoue, Fumiko Kagami, Yurika Shimizu, Hideki Shimizu  
(Shimizu Dental Clinic)
- HP-13 バージャー病により手指切断とパーキンソン病による手指振戦および2型糖尿病を有する歯周炎患者への電動歯ブラシを用いた口腔衛生指導が奏功した一症例  
○古澤 実夏<sup>1</sup>, 水谷 幸嗣<sup>2</sup>, 十川 裕子<sup>1</sup>, 関西 一史<sup>3</sup>, 岡本 紗和<sup>3</sup>, 葛西 美樹<sup>1</sup>, 難波 佳子<sup>1</sup>, 足達 淑子<sup>1</sup>, 和泉 雄一<sup>2</sup>, 小田 茂<sup>4</sup>  
(東京医科歯科大学歯学部附属病院 歯科衛生保健部<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野<sup>2</sup>, 下北沢せきにし歯科医院<sup>3</sup>, 東京医科歯科大学歯学部附属病院 歯科総合診療部<sup>4</sup>)  
Successful approach with a power-driven toothbrush in a patient with Diabetes, Parkinson's disease and fingers amputation by Buerger's disease: a case report  
○Mika Furusawa<sup>1</sup>, Koji Mizutani<sup>2</sup>, Yuko Sogo<sup>1</sup>, Kazushi Sekinishi<sup>3</sup>, Sawa Okamoto<sup>3</sup>, Miki Kasai<sup>1</sup>, Yoshiko Nanba<sup>1</sup>, Toshiko Adachi<sup>1</sup>, Yuichi Izumi<sup>2</sup>, Shigeru Oda<sup>4</sup>  
(Department of Dental Hygiene, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>, Shimokitazawa Sekinishi Dental Clinic<sup>3</sup>, Oral Diagnosis and General Dentistry, University Hospital of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University<sup>4</sup>)
- HP-14 末期腎不全と2型糖尿病を有する重度慢性歯周炎患者に歯周基本治療を行い、HbA1cと血圧値が改善した1症例  
○中野 浩子<sup>1</sup>, 石原 章子<sup>2</sup>, 原 博章<sup>1</sup>  
(医療法人QOL ファミール歯科<sup>1</sup>, 国立療養所 邑久光明園<sup>2</sup>)  
Initial therapy reduces periodontal tissue inflammation, improves HbA1c and reduces high blood pressure on a chronic periodontitis patient with diabetes and End-stage renal disease  
○Hiroko Nakano<sup>1</sup>, Akiko Ishihara<sup>2</sup>, Hiroaki Hara<sup>1</sup>  
(Medical Corporation QOL Famille Dental Clinic<sup>1</sup>, National Sanatorium Oku-Komyo-En<sup>2</sup>)

**展示会場（リーガロイヤルホテル大阪  
タワーウイング2F ラウンジ, タワーウイング3F 桂・蔦）**

**企業展示（8：30～16：00）**